(-)

スポー

" 7

ンとしての溥儀執政

草御親授遊げされた

勝ひ、荒木陸州より

元郎の稱號親懷式を得ばせられ、殿下に點し左の勅語には午後二時謁見所に出河、資梱代理荒木陸棚停立の

元帥府に列せ

6

特に元帥の

稱號を賜

野摩着列車で御歸京遊ばされ

大將大勳位功四級

正

王

て安人じてその職に就き総々結束 (他等影響あるものにあらざるを以 し事良の静意表明は北支の治安に し事良の静意表明は北支の治安に は事故の静意表明は北支の治安に

電話代表天王寺六五一大阪住吉属アベノ物四大阪住吉属アベノ物四

自らは發言せず

で、士官學校、陸大を通じて、二十四年陸軍士官學校入學以來二十四年陸軍士官學校入學以來

重大時期 に際し再び駆け て軍事参議官となり、この

高機關首班就任か喜び

部下に手腕を揮はす

ロシア

通で

謹嚴

果敢

大野唯一 大野唯一 大野唯一 大野唯一 大野唯一 大野唯一 大野市 自 言ま とかったのは明治三十 六年丁度日露開殿の前で、大野市 1 日でまとかったのは明治三十 六年丁度日露開殿の前で、大野市 1 大野市 1

特殊の話題な人

武藤大将で士官學校、陸軍大學の

高

柳中將の談

補軍事参議官 軍馬補充水都長陸軍中將從三 位勳一等 に中央の財智な期待する 學良各部隊に

辭表却下

補第二十師團長(龍三)梅崎延太郎 『天津七日發』熱河方面の秘勢軍 警戒電命 國府の紛糾擴大 るもの主観一大化せんさするに鑑み學良は熱河 電線に出動してゐる各部隊に對し 軍備の充電が遂に関内全般に亘り 取行機の 攻撃目標さ なるべきも

繁明は園民政府並に中央監部方と海七日養」汪精衛の突然の計 汪の辭職で

中央黨部會議で

九 月

帰願東軍司令官 武 藤

藤信義

同 武藤信義

緊急會議

の結果通電

特命全権大使 武藤 信義

総に動したの意味の下野通常な数 結果、敷々下野を決意と昨夜注標 編果、敷々下野を決意と昨夜注標 順水王府に臨時緊急會議を開いた 集み北處に責た負つて職を去り 集み北處に責た負つて職を去り 集み北處に責た負つて職を去り とか北處に責を負つて職を去り

でした。 ・ 一、學良下野後、軍事は軍事委員 を、政務は政務委員會その責に 任子 一、北平級領公署は各軍に通常を を、政務は政務委員會その責に

急速下野困難

張學良の返電

育群令) 武藤 信義

梨本大將宮殿下

元帥の稱號を賜ふ

けふ那須御用邸にて御親授式

派遣要求

軍政權接收者

中央より河北、熱河の

し軍費を支持し治

特局重大の際個人間に意見の衝 がと左の返電を寄せて來た ない。 とない返電を寄せて來た

「東京八日費」屋下には軍事参議官架本大將宮殿下多年の「東京八日費」屋下には軍事参議官架本大將宮殿下多年の

及び軍権を接収する重要人物をそ

衛の職意を乗むるさ共に轉介石の主衆後乗を協議したが、結局汪線・力を強強を動きまたが、結局汪線・

新して 幹妻を提出し、政権の 人口 髪) 提舉良は昨夜國民

十一時二十分

學良の辭意表明

形式に過ぎぬか

部下に結束を命令

學良辭意は単に表面的なるもの

再舉の野心

將領に自重訓令

列軍は総州より

一参山総第百十四號

下野するも

福は 戦然 北支政局は一大波紋を『天津八日養』 に精齢の投じた

一大波教な

年

七 和

依顧免本官 山岡萬之助

武藤大將の略歴

の 令官等に懸任し大正十五年三月二 ・ 「一」 「大学校教官、近衛師園参謀、 と、歩兵第二十三版團長、鉄道舎 長、歩兵第二十三版團長、鉄道舎 長、歩兵第二十三版團長、鉄道舎 長、大学、第二師團長、鉄道舎 長、大学、第二師團長、鉄道舎 長、大学、第二師團長、鉄道舎 大学、第二師團長、鉄道舎 大学、第二師團長、鉄道舎 大学、第二師團長、鉄道舎 大学、第二十三版團長、参談本

関する師師長親神式な行はせられ 電式に現職す左の如く梅崎中勝に 関東京八日巻』武藤大將の親神親

職記傳達

本庄中將親補

参議官親補の職記を荒木陸相より

留職

に変電して注の部を を構築は大々南京に を構築は大々南京に を開発ででは、 を開発では、 を開発である。 を開発である。 を関係では、 を関係では、 を関係である。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をし。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。

在の動像のため午後三時上海に向 のいいのでは、「一般教育」は のいいのでは のいのでは のいので のいの

▲神吉正一氏(新任奉天領書)同合長)八日うずりい丸にて來連合長)八日うずりい丸にて來連 義團主盟酒井榮獻氏以下一行

聯雄氏(大阪時事新報特派

▲石度繁胤氏(東京監業大學教授) 同上熊·缶城農事試驗場へ 可以表示。 八日午前九時發奉天〈
不川嶽雄氏(滿縷樓務部次長)
不川嶽雄氏(滿縷樓務部次長) 小山、森川、相根各大尉。同上、一行同上下關へ一行同上下關へで以下山口高校配屬將校中村中佐以下山口高校配屬將校でりい丸にて篩國

※Gがれ 「俺も身をひす 「俺らりなびす 演漫へ來

が込む時にはざんなこさらなる 歌ふむ時にはざんなこさ、なる を、一家甲、この海邊で、暮した のない同志の心中話、イ 綴か、やつさの思ひで、今日一日 の上がないわ、では一緒に」 (されに、この人々が、本驚に幸 の上がないわ、では一緒に」 (されに、この人々が、本驚に幸

を求めてるなけざ、質らい人の、 を求めてるなけざ、質らい人の、 を求めてるなけざ、質らい人の、 人の形が、幸福か でも、それさへ出来

海及び著後薬を掘るな。それさ同 時に滞言を語か警戒せよ。

か判ったものでなし。

諒解を求む

徐水昌木哲元弘群等在

計問題につき協議し

匪賊に使嗾されて

等を庖丁で傷つく

報によりわが軍職、 で上な下への大騰ぎ で上な下への大騰ぎ

がため同社は火ー密書によれば社員の主なるものな火工一名に軽傷一番な物幣とゐるな養見したが、同

を使いるである、 を使いますなが、省かである、 を関する手名であったことが明ら はよくばその願ぎに乗じて途陽か はよくばその願ぎに乗じて途陽か はまりわが軍警、

水泳百米六、二条質は、水銀だ

奇解を、細人を、さ手其の幸運は離の手にり動つ

い、強へ行かうかれ。用

蔣、林から 大狼狽 要求 務代行のため今夜に行政院融院長末 赴くに決した

てる學良を罷免する意思表頭なくてる學良を罷免するものであるが、蔣介では北方蘇軍隊の機へさして役立 監察院が學

決議を終すて決した。 に一致も近く単良。 に一致も近く単良。 免職查辦決議せん ・良職が発験です。 名通し触いさいふ 路は八日正午迄に後葉の見込であ が表し触いさいふ 路は八日正午迄に後葉の見込であ が表しまする。 おは八日正午迄に後葉の見込であ 一良彈劾

滿洲勤務は

方監察院では右間陣にて警後策を協議するに

初めて 神吉領事來連

匪賊犬釘を拔き

奉山線列車顛

乘務員並に我兵ら八名負傷

撃退された『奉天

★竹中政一氏(滿纖理事)七日夜

だけなら、大だって、

で、「一生がら」 で、魔は、降きたかつたが、寒 がのやうで、降かれなかつた。 大股に、親みのある眼さ、唇さを大股に、親みのある眼さ、唇さを か、酢煮しながら、開いて、酢ればいゝのに――)

中澤正治氏(東拓支店長)八日 ▲ 高柳保太郎中將 同上 田宗義氏(元關東屬保安課長)

けなら、大だつて、雅だつて、人だけ、たメ、この位の事はしたつて、人だけ、たメ、生存してゐる

焼なしのが、 とら、軽く、胸に、不

(誰か、女の人からの電話か さ、思ふさ、ふつき

ひ出した、そして、その人を、隣にい、人間らしい、軟智をもたない人だらい、軟智をもたない人だらの一つ。 り、だから、解し多い――仕方の へ、間だつて、無智な人は、だん く、頭ちるり、社會観度が、いけ はいこ共に、常人も、駄目なんだ はいこ共に、常人も、駄目なんだ はいこ共に、常人も、駄目なんだ ないこれであり、一人間が、繰り多すぎるか 佐生みながら、育つ敷の、極めて 麗は、多くの動物が、多くの子

中のし世というとうとうとうとうとう。 本名はすつとうとうとうとうとうとう。 本名はすつてもない、こかと平「電話?」 知らないここともらうが何分 よろしくお頼みする(寫真は神 て、館くこ、立つて行つた。離ば よろしくお頼みする(寫真は神 て、館くこ、立つて行つた。離ば れた。 はんがら とない、こから今後は 巻非が、ボーイに、聞きかへし む 金 原文化がらいこことだらうが何分 よろしくお頼みする(寫真は神 て、館くこ、立つて行つた。離ば で、館くこ、立つて行つた。離ば で、の減ったバルコニーに、 原本、等しみながら にある。 たみながら にある。 庫立てであらう、小磯中将 に関して自分は深い交際がない ので詳しいこさは知らのが、仕 事のし振りはてきばきしてゐて 他人の言、殊に部下の言をよく をれる性質の人である

魔は、その女の無智な、

満蒙の戰慄。 淺 枝 次 直木三十五作

議し霊されて明確なものさなった方面に如何に應用實現される がいて経濟、政治、法律さいった方面に如何に應用實現される がは今後の研究に候れればなら かは今後の研究に候れればなら か、この子道論の實際應用、適 の、この子道論の實際應用、適 の、この子道論の實際應用、適 の、この子道論の實際應用、適

王道政治研究に 柴田中央大學教授談

つて居りますのお求めし館は版す ないといふのも道理です。治療を 教性のものや背通の化析水はで取れ ナニキビは皮下郷い中脂はといふ度 ンこそ他の追随を許され力強さを持 の原因ですからこらした力を持つ ながら美容の出來る額側ユギワリ を博した合理業です

機械です。 雷学と美容学上から総置 を
おるボール第(集を目に見えれ 込む力と数域力を持つてみるからで 高を誇るボールは、気を目に て風のお願の美を整へませり。 顔像ユキワリミンはニキビ秦の至 醫學上美容上から見 た顔劑ユキワリミン

お化粧の折

たの美は台なしです。すぐに簡潔 ニキビ、日ヤケを忘れませら。そし 此夏は顔倒ユキワリミンでアセモ ユキワリミンをおつけ下さい。この

アセモはつきるのです

が出のあとさきには 必ず 職職工 には日ヤケばかりでなくニキビ及び

海へ山へグラウンド たニキビ、今はそのいやなニキビの あなたのスッキリした夏姿で皮肉

るこきはプライト先頭を切りザバるこうはプライト先頭を切りザバ

漸大運れ二三哩の地 然五番で所要時間二時〇九分、

いては津田依 神田依

五番に姿が残と真に二千五百米選 二十名全部ゴールに入る、さきにれて金は六巻、九巻の権選手は大 に迫りスタンド上では選手職者の 音樂が奏せられた 『寫真有から津 しんこと四歩程のこころで想に立 田、権、金各選手 』

二時間三二分一二秒

→得結 アルセンチン大駄、英國一八點、孝朝四點、日本三點

日本

吉岡南部なで

女子四百米線走に出場したチール

子四百機走

渡邊の順で一コ

シレ

*

女子走高跳決勝

子中西に郷い中西

1

する

二十名全都ゴールに入る、さきに

二時間三一分五九秒

二時間三一分二六秒

一時間三七分二八秒

ヘックス(チエッコ)

三碼二三着の差約一呎五

振はず

相良廣橋落選

エリ

アルゼンチンのザバラが優勝

J To

歌席の邦人婦女子!

着

ヘアルセンチ

一時間三五分四二秒

二時間三二分四一秒

直で擔架に乗せら

この悲壮な場景に観がながらゴールに入り

7

ラ

こう 握手攻めに食

た『寫眞は宮崎選手』

七十米頃から

調子が出た

宮崎選手戦況を語る

・疲れてあなかった

たのは嬉り

連總領事館では時か移さず直に主席王朝常に殿童抗議と指物映像部に今後の徹底崎販鑑方を要求した十名現れ突が繁結な命じ六名は鏡飯を難じて船内に入り來り前記の金を強奪逃走した態態に接した天十名現れ完成といれ日午前十一時渡通鬼に向け自河を下江甲午後二時十分葛吉附近で軍服養用の土頭飯九子元が託され七日午前十一時渡通鬼に向け自河を下江甲午後二時十分葛吉附近で軍服養用の土頭飯上天諸特體七日韓』明日境治出帆大連行の濱通鬼に積む大連冷船のライターは支船峻延より大洋八萬里大諸特體七日韓』明日境治出帆大連行の濱通鬼に積む大連冷船のライターは支船峻延より大洋八萬里大諸特體七日韓

孙村

と萬歳を絶叫相擁して感激の涙に暮れた、那人間の譲らしげな戦勢に外人観察は 石が力泳一、二着を得るや觀衆は總立となった 太平洋の波を越え故國まで響け のた在電那人は遊は宮崎、遊は液石、高橋と響响して機然熱狂能響遊のごよめきさなる、少年宮崎に次いで河リリ弟(米)のコースでスタートを切るや目のあたり日本湾年の力強くも嫌々しき艦隊を見んさスタンドの料込上を壊 勝河石の姿に暫し水を打つた如き沈默が響 なほ百米自由型決勝、電勝機構調式は都合に る、この禁治に離かしき 川に延期された

五十米ターンでトムソン依然ト高様、河流、シュワルツ遭く、 音様、河流、シュワルツ遭く、 手のスパート利いてトムソンに手のスパート利いてトムソンに アか切り一米運れ五人のせり合 のスパー

りを拔き河石に迫つたが河石の力泳に一米半の差の儘ゴーッなる、カリリ必死に河石 を追つたがシユワルツがダツ シユムソンをぐん (\ 拔き河 石もトムソンを拔く、 トムソンは轍ム がダツシユしてカリ ルに入つ

七十米にて宮崎

大連へ

現送の大洋

、萬九千元を强奪

白河下江中土匪軍が

一着 宮崎(日) 百自由型決勝

『ロサンセルス七日發』胃腸加冬

漸く元氣回復

不可能で観らるとに至つた我が水手は大脳カタルを持み後熱し出場

機治林病無料治療 維護治林病無料治療 主義養和精治療性養殖、洗涤に製産を出 素質の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法は負體の 、當院の透過光線療法に所て最 が、とも情報されらず途に淋歯死 、といる。

原品を突き合せて東東有無に隔 原品を突き合せて東東有無に隔 の一般難測室を行ふこさゝなつた

主等

白訂正

老虎攤灣內

四等

力子

檬

用

腎臓

百米自由型像選を控え大横田澤

大横田病む

B組一着、マヂソン(米)一分九秒

ものが多く八

満洲事變以來銃器の取締は極め大連監部通常吉野町停留場面総で捜査に困難か來してゐる
「代表がその氏名すら約ら22 胃臓病の根治には革命的療法で、てゐるがその氏名すら約ら22 胃臓病の根治には革命的療法・ は郷心離なく必ず全者します。 と郷心離なく必ず全者します。 に獲収し整度長に執き部間中の さい。ごんな慢性療残な胃臓

ヤング原の逮捕で市内銃両店の

拳銃密賣調查

不思議に治る

新療法發見

懸

合銃砲店を

慢性痼疾な

齊臨檢

胃腸病

か

等學校野球大會

豫

想

投

票

北上する『寫眞

三着 ベルト(濠洲)

二着 河石(日) (+1 五八秒六シュワルツ(巻)五八秒八 現で登納といる。 「現で登納といる。 を関すには、これできたがあっても で登納といる。こがあっても で登納といる。こがあっても ので水上役員連は松屑を開いたさ元氣の良いこころを見せてゐる

着カリリ(米)五九秒五着 高橋(日)五九秒五着 トムソン(米)五九秒五 本國産ボ 注目される日

我が滑艇役員に観志後記念さらて、大変が滑艇役員に観志後記念さらてれた戦ることに央官して 手の練智就中その神智 トは特殊の設計のために各國注幕 その情製の國産が

水球日本敗退

I

海

と化

の恐れあり、水上襲撃では悪動員の恐れあり、水上襲撃では悪動員ないとい全市は淡水

•

四等の前後の番號が袖賞

發賣元

大連競馬俱樂部 西公開所百六十一番地(電話三二五五番)

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮嚀を

モット

ーと致します

が走る

にて殿成中である

石廣告候也

郡邦紫鰕氏象倫歩兵小佐矢野院太和職にその第一指か染めた、判監を企養し満洲正養風の養への進出を企養し満洲正養風の

けられてゐると関係があるとはいる。

傅家甸

酒井榮藏氏に引率されて 約百名の團員來滿

滿洲正義團 0 神戶

北先攻で開始、四人對客で神戸勝都市對抗大會の神戸對臺北戰に臺

勝つ

が関東鵬では七日附鵬令な以て正一が関東鵬では七日附鵬令な以て正一

佛國軍艦出港

ーゲ號は八日午後一時出帆長崎に入港中の佛國東洋艦隊所織プリモ

水水、漁業の職業止な何つてあた 解ケ浦水水場向ふ側の海岸に流性 海水禁止

へ運而大山戦争を返還する。 根治請合 、根治請合 、根治請合

生れる

附

大連市能登町六十七番地代實店及板賣員業集 元資捌店

下島商店 三二四番 会高



参等

金儲。大王 **阪市東成區野江** ▲特許出願濟 特約店募集

祖元の機脹膨物穀・なふ迷に告廣大誇 機子菓米る成に升八が米の合五・供提 (に細明名氏所生) 「実験二條型

元~

服が参りました

日本橋東局

に玉蜀黍毛

記大ララチオ族野 時間 では、アラッド 大田 付 玩具 時間 が 玩具 ドルーク が はん アンドルート **文类类壳元元** 一角紙 ハガキ(何枚でも美支など) 一 競表 九月一日(お店類) 一 競表 九月一日(お店類) 一 で名 大連市溪連町二丁目 まからのは南郊)

募

集

賞

題間.

應募規定 5 カコ

虚勝校は決定次第店頭

ロサンゼルス

リサ弟(米)のコースでスタートを切るや目のあたり日本湾平の力強くも嫌々しき健康を見んさスタンドの怪以上を埋かり(米)第二コース演石(日)第三コーストムソン(米)第四コース高橋(日)第五コース宮崎(日)第六コースカの水上覇権への第一歩は力強く基みだされた。この日水上最極の決勝百米自由繋が午後二時二十五分第一コースシユワの水上覇権への第一歩は力強く基みだされた。この日水上最極の決勝百米自由繋が午後二時二十五分第一コースシユワ日米自由撃決勝に宮崎、滔石、高橋の健闘で日本一、二、五等を獲得一撃十三駄を駆げた、かくて今大會に於ける日本

宮崎選手

取り止めてなり九日直に決勝を宿 女子二百決勝

女百自由型准決勝 二省 オリムビック新記録)一分七秒六

日本繁米園の水球脱は本日午後三本で駿行したが八野〇で日本敷る

目に御寶の通り若い識洲は事響後三回目、満洲は事響後三回目、

かで平宗は水中 ので平宗は水中 のを ない。 で平宗は水中 を テヤーター し 数 走つてゐる、

化江増水し 容に當つてゐる 中である

一潮(午前 二時三十五分 一中湖 千後 二時四十五分 南の風、雪、但し驟

別を一刻も早く我が社の連報で見よ 別を一刻も早く我が社の連報で見よ

Չարդարարարարարարարարարարարարարար

大連市信濃町

屋旅

外特許商標出願代理

二三三二二 最前日四〇五九三高の

市も危險

数 松花江は益々一増水し減死者の死輩流れなは隣三

日本(村間、中西、

無代進星

すぐ「ハガの「

神許の

6

解

雇廣

告

溺死々體が流れ

3

一来美三五から開始相段一来美五一で舞ら、戦極一米五二で舞ら出 五〇秒二 一着 リムビツク新記録) 生きたウインド廣告

漫畫作寫旨

ニュース

北洋社

一實物見本送呈一

爾今當店ご一切關係無之候

所持の店印利用致候と店と一切關係無之候

も責任無之念

支

女子走高跳

レスリング 增田、大木、西)三分十

懸賞寫眞、滿洲の

夏募集

詳

は

寫

眞

材

料

店

新競喪 威力を増大レ

フエザー・ウエイト マン型戦績

バンタム・

ウエルタ

着 米國チー クア、アゲ

一分八秒

かの差で元着さなる一着この差線で並んでゴールに飛び込んだが催いた。 かんでゴールに飛び込んだが催

四百繼走決勝

に抜かれ日本、イタリー、カナダード南部に悪ぐ南部力走阿武米獲

四〇秒

女子四百繼走

速に五種される

ク(南阿)

一者米国

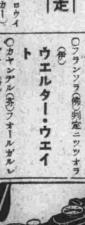
4

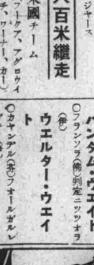
を走り吉岡絶好のスタートしてリ 四百米搬走決勝に日本は五コース

五着の四百繼走決勝

一着米國チー

千六百米繼走

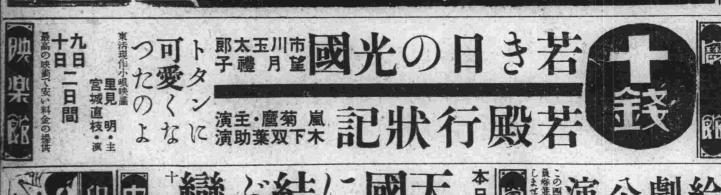






高速、 距離計とレンズの焦準との自働連 結式 ヱルマア&レンズ付 範共 壹組 望遠、廣角等各レンズに交換自由 第共 壹組 型





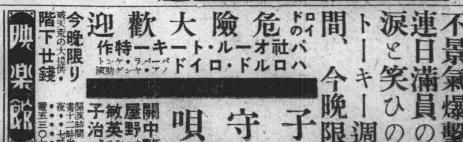


高 入俵土刀本一 図 窓 ※本半く行は等彼もかし



・子製螺板・盲治田高 ウヤバダンラオ 映績週四神阪京:のン 演公劇給女金献機察警

**は
蓋日一十
は
蓋日十
に
蓋日十
に
蓋日十
に
蓋日十
に
数日
九
に
数日
八
の
時日
演開
ド
ーレパンオ
名
餘
百
給
女
街
鎖
連**



為替安と匪賊で

鈔票奔騰又奔騰

前週に於ける市況

れば、第一呼嘶弾極深は緑五十半察六日夜歸哈したがその報告によ

によって呼海線の水害性情な視し、

米然特產一 大豆は二十六錢乃至十七錢高 取引り近來なき活況 齊暴騰

建國記念博覽

出品分類を決定

(八 日) 銀塊及為替 銀塊及為替 明起別 三十八分 1 三十八分 2 三十八分 2 三十八分 2 三十八分 2 三十八分 2 三十八 2 三

けふ第三回の

種)たべ、100~11 と、たれ種)たべ、カニュペセニュー

會は八日午前九時三十分より大かる鬼にてなら聞記念日満大陳覧會の第三回委。月間作整研究

有の政権が譲渡され兵庫の被害に加へてこの水害で水牟は恐るべき大体権を除みだらうさ割られてる「ハルピン特震七日韓」北浦一帯の水害は極めて厳泥に戻り依続は殆ど水中に選して北浦一帯は未替

文那向特産物の

著しい増加ぶり

重市役所助役室にがて離かれた、 連市役所助役室にがて離かれた、 連市役所助役室にがて離かれた、 主明年大連ざ泰天にがて職能する とせば出品分類を傾停にすべきか に就て協議したが大陸にがて、

昨年十月から本年七月迄の

東京期米 東京期米 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前期的 1111人

仕向地別特產物數量

會場は
内地各所縣出品全部、関東州館
内地各所縣出品全部、関東州館
に、機械館、電氣館、水産館、
一般)
に、「水天會場は
ここ、「水天會場は
ここ、「水天會場は
ここ、「水天會場は
ここ、「水天會場は

關東廳調查

等である 等である 等である 等郷部に亘つての解論が行はれる き郷部に亘つての解論が行はれる

なかつたが依日明けの八日鰈に至り果然水響による北満大豆の南下不能は大連特産市場に大なるショ・北溝に於ける敷日來の豪雨による水響の報は區々たるものがあり来た市場に於ける刺戟材料ではなら 進みで暴騰を示し高繁は南支及び邦職の一際買及び大豆の狂艦を移上他し豆粕は邦職の買、耕近は手仕舞商内で暴騰な辿り手合も十五世上他し豆粕は邦職の買、耕近は手仕舞商内で暴騰な辿り手合も十五世 れて象配は一氟に硬化し三井、三菱、瓜谷等邦暦治力の一弾質及南支筋の猛烈質に天井知らすの奔克線の双城堡、陸戦時間の鏡橋及び陸地約五粁が押流されこれが含め列車が不通さなりたる外呼海線 クル典へ一斉に暴騰な渡じ波爾萬丈を繰返し場館は活象的論した、就中大 七十車で近來にない活況であった、豆粕、豆油

水害の實狀 各鐡道は殆んど全滅 當分復舊不能

を北滿水雪報告によれば左の如く にある、七日滿鑞々消部人電によ にある、七日滿鑞々消部人電によ

全然たてやうがない な機能は、復舊見込は目下のさころ の堤防決潰し線路上のバラスは を然たてやうがない 南部線一部 下流に移動

のため大連添輸出特産物が前年度 のため大連添輸出特産物が前年度 のため大連添輸出特産物が前年度 に比して増加を示してあることは を報の通りである。而して大豆の 職満向輸出の増加は必然能である における大水災の における大水災の における大水災の における大水災の を設定した年の長江筋一常 中國 でおける大水災の を計画を表示してあることは を対する大水災の を対する大水災の を計画を表示してあることは を対する大水災の を対する大水災の を計画を表示してあることは を対する大水災の を計画を表示してある。 でおける大水災の を計画を表示してある。 でおける大水災の を計画を表示して を計画を表示して を対する大水災の を計画を表示して を対する大水災の を計画を表示して を対する大水災の を計画を表示して を対する大水災の を対する を対する

大豆は日本館に燃て五萬 旅大にバス支那人のために

滿洲作蠶

満電、近く認可出願

大きない。 一大きない。 一大ない。 一

ては日本向で二萬竈の増加を示し を滅じたが中國向で四

満洲輸出苹果の

品質統一

を斷行

り實施

もれる米園の不深にはもつさ機か、吾等は悪化を好む人気の錯か、吾等は悪化を好む人気の錯か、吾等は悪化を好む人気の錯いるのではない。

況元旦 産

大型を接続するさころあった、 実性にいい。 を変した整づるを大吹流これに発しずを変したをできまし、 を変したをできます。 を変したをできます。 を変したが、大吹流これに充て を変した。 をでしまするが、大 を変した。 をでしまするが、大 をできまする。 をできまする。 をできまする。 をできまする。 といった。 をなると、 をなる。 をなると、 をなる。 をなると、 をなると、 をなると、 をなると、 をなる。 をなると、 をなると、 をなると、 をなる。 をなると、 をなると、 をなる。 をなる。

荷斯より賞施丁 同一規格に則す 度(十八瓩)エ 蓬萊米

新五品 会議取引。 (行一大〇 会籍取引。 会替及受渡日歩 会替及受渡日歩

外 大連市東郷野上三 南大二二〇 様の特屋 株式の御取引は

より見るさきは機年してゐるが出郷り流

田商店株式部

騰勢に轉す 前年比六分六厘騰賣

総務像は六月に入り離く一較すれば指數七九、三を示し二糖の水用々数勢を辿りつ、一尾の勝貴さなり昭和五年一月に比 (大連商工會議所調查) 明にい続さば左の城では 東京にい続さば左の城では 東京には 、今客化職地別に前年度同能のみでは驚に七僧の郷加

東京を付いての服賞、 「本る選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも選集を付いての服賞、 でも出れています。

四貫八百久人、四貫のを耕さんさするものの 北滿の水害で

ってるたがこれ 大豆狂騰

はんさする氣人であった。 はんさする氣人であった。 はんさする氣人であった。 大き三圓高の四十圓金東京短期の心であったが引点の四十圓金東京短期であったが引点の四十圓金東京短期であったが引ったが引点の四十圓金東京短期であったが引点の四十圓金東京短期であったが引点の四十圓金東京短期であったが引点で取引も可なり活潑されたものが終こして高値に翼線令一歩流は本人であった。 一方られてゐるが對支間に割れた。 一方られてゐるが對支間に割れた。 一方の方。れてゐるが對支間に割れた。 一方の方。れてゐるが對支間係の一點。 一方の方。れてゐるが對支間係の一點。 一方の方。れてゐるが對支間係の一點。 一方の可なり活潑された。 一方の方。在一個十月金東では一個十八十段高さ時間。 一方の方。在一個十月金東では一個十八十段。 一方の可なり活潑された。 一方の方。在一個十月金東では一個十八十段。 一方の一月金、一個十八十段。 一方の一月金、一個十八十段。 一方の一月金、一個十八十段。 一方の一月金、一個十八十段。 一方の一月金、一個十月一月金、一個十月金、一十月金、一十月金、一十月金、一十月二十月一十月一十月一十月一十月一十月一十月一十月一十月一十月

品 豆 柳 & 前 引中寄引寄 一當 期。 場 数 株(保合)

内地株品騰 | 内地株品騰 | 一十一日 | 日本 | 一十日日本 | 一十日本 | 一日本 | 一日本

電音 夏 名 美国国 東船切符養資所(大連伊勢町) 東船切符養資所(大連伊勢町) 東船切符養資所(大連伊勢町) ラインツーリスト・ビューロー 電標六八九一・五〇〇一 東船切符養資所(大連伊勢町)

學地市况 與地市况

門司字品行(照國及) 不戶內四日尾道令治行(照國及) 不戶內四日 司 着 八月末日午前五時字 品 着 八月末日午前五時字 品 着 八月末日午前五時字 品 着 八月末日午後五時

◆現物前場。單位錢) 株 公益 (1)國內 (1)國內 中時 公益 (1)國內 (1)國內 十一時 公益 (1)國內 (1)國內 十二時 〈是) (1)國內 (1)國內 中一 (1)國內 (1)國內 中一 (1)國內 (1)國內 中一 (1)國內 (1)國內 中一 (1)國內 (1

田本高 四百梱 田本高 四百梱 田本高 四百梱 日本高 四百梱 日本高 三十俵

新青行 (神戸、四日市、横濱郷山) 射客海郷山 山 射客海郷山 由) 射客海郷山 由) 射客海郷山 由) 射客海郷山 一天 津 行 貴州丸 八月十六日 一大阪 商 船 株式 大 連 支店 大阪 商 船 株式 大 連 支店 で 電話四一三七番 で 一大阪 商 船 株式 大 連 支店 で 電話四一三七番

一等四六個(黃路丸 八月十五日 長崎神戸石(村藤)丸、八月十五日 大阪崎神戸石(村藤)丸、八月十五日 大阪崎神戸石(村藤)丸、八月十五日 村安成丸、八月廿一日 「海浦丸、八月廿一日 「海浦丸、八月廿一日日 「海浦丸、八月廿一日日 「海浦丸、八月廿一日日 「海浦丸、八月廿一日日 「海浦丸、八月廿一日日

綿糸昂騰

区 大阪商船出机

重大時局を乗切る

偉動赫々の本庄中将

別の情

電子は現職に雷り職 知り途に下野た表明するに至った 単良がさう早く下野するさは思切の責を負ひ蘇瀬を 聞ってるたが最早命腰の悪くるか のなりのぞかれたこ安塔の直接 である、有につき廊画新提準は方のなるたが最早命腰の悪くるか の近く語った 歌音な音が最早の腰がである。有につき廊画新提準は方のである。有につき廊画新提準は方のである。有につき廊画新提準は方のである。

鄭國務總理語る

學良の本職兼官の残職者嫌を要求一本に確在する事に決定。「南京八日餐」監察院長十右任は「元等時局の軍大機化を

八日附を以て發令

平將 吉岡 豐輔 新城被免 勝一

補第六師團

園部和一郎

福歩兵第八族團長 福歩兵第八族團長

乙三

佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤

将 解崎延太郎

松田

步兵少佐 佐藤

尚信

佐條江

数は我國で最も寬大な約般に亘り大敗正を加へま

飲となりました。

引き腹き昨年は五十周年

を記念し、延長保險條項」

を創設すると共に約数全

歩兵大佐 河野

補歩兵第二上

棚第十四舸團

将 宣村 俊雄 三 新 宣村 俊雄 三 新 國長

粉 橋本虎之助

大串

補步兵第六旅剛長

阜平に滯在 問震等は當分 山西派某代表語る

世代が、こ 人であるが、十五萬の兵力を有す 中だが、こ 人であるが、十五萬の兵力を有す でするがは中 良機護を接続しては結構変形が、関後 なので態東北軍官騰部は絶く恣神 をするが、関後 なので態東北軍官騰部は絶く恣神 をするが、野後 なので態東北軍官騰部は絶く恣神 をするが、野後 なので態東北軍官騰部は絶く恣神 をするが、十五萬の兵力を有す ・野表明に の理狀を維持せんさするが飲み、 を表

汪派各部長

格別變化はない

わが軍部側の觀測

補騎兵第四日

料 山室 宗武

· 本兵大佐 坂井 ・ 本兵大佐 坂井

我社第三

0

ます。「真の利益分配」は利益分配金に充當してゐ 利益分配金に充當してる

補對馬要奉司

将 平田 幸弘

海三十一聯隊長 編阿聯隊區司令官 那吳大佐 早川 北吳大佐 早川

補築城部本

山田卯三男

神影兵第五十九聯隊長 随軍省副官 恭兵大佐 河村 恭兵第二十九聯隊長 高知聯隊區司令官 歩兵大佐 河村 泰謀本部府 参謀本部府 参謀本部府 多該本部府

高橋之

勝尾 信彦

幸司

粟

「野政能は球成熱河を人の外館な防郷と跳く止むなく中央の種助な求めたるものに外なられて流動要求通常の理由さする戯が、趣良の軍費强要によるとなってゐるので、委員は極力監視したが、學良は首かす今然下野通常を養すること、なった、行通常は今夕後に

之が辯明を主とし

果北の失地回復ならずその責を負ひ辞職し、近年八日愛』昨夜順本府の北平政府委員會及び軍事整理委員會嗣へ

今後河北の政務は政務委員會に軍事は軍事整理委員會に全権を委合會で、學良は

滿洲に居て滿洲の

は憧憬するかも知れのがこれは憧憬するかも知れのがこれで事態社員諸君はこれのままで中堅社員諸君はこれの表示といい変化

松岡洋右氏談

松岡氏歡迎會

する者が半数もあつては困る、 つて協力一致、死者狂で總裁の 仕事を助ければ駄目だ、それが 出来ない者は漸緩な虧め、また されだけ助けても働けない總裁 は放逐しても好いちやないかへ は放逐しても好いちやないかへ なの熱症はいよく、勢を加へて くる)それをやらせね先加へて しても駄目だ(種烈な聯盟調査 に続じてあるが一寸見た匂で受け安心をした、一寸見た匂で受け安心をしていくら満洲を視察 が私は今度の早廻りで満洲側に 次に満洲國に就ていある

中年間の經驗と研鑽は我 を有してみます。 既往五 を有してみます。 既往五

批第一の跨です。

總裁が量る度に右顧左眄

福陸軍工科學校長 補基隆要塞司令官 國東軍可令部州 學長大佐 百式

日 補第十師闡副官 步兵帝四十聯隊大隊長 歩兵第四十聯隊大隊長 歩兵帝四十聯隊大隊長 歩兵帝任 小川 全勝 新士師團副官 泰兵亦佐 宮崎 宮雄 泰兵亦四十聯隊大隊長 泰兵帝四十聯隊大隊長 優れてあるし治安も支那 なども命の惜しいものは乗れないちやないか『寫眞は大連驛着の松岡洋布氏』

を創設し

ました。

機械文明に適感した我國

「保險金價額支 排特約」明治生命は昭和五年度に

補歩兵第五十五 佐 河村 太市 際副官 原附 大市 横田 雙次 加納豐壽

年順調な強展を示してあ 明治生命の事業成績は逐 明治生命の事業成績は逐

四十萬人

八億九千餘萬圓

補技術本部總 務部長小將 有部長學校教 育部長學校教 育部長學校教

基

補歩兵第二十四日

· 排第二師團琴謀長 · 排系二師團琴謀長 · 排系二師團琴謀長 補第十四師團参# 補第十四師

滿鐵重役會議

匪躬の誠を致さん

使談

兵監部附 手載宣吶兵常四底團長 小將 森田

佐 長峰 彦

明治生命保險株式會社

營業案内は御申込次第御送附申上ます 東京・丸の内 X内 線科

醫開博士

佐藤冬三郎

早極科醫院 電話八二五番 |副三(西広場を)

大連市三河町二番·地

験金額を廿萬圓に増額い

たしました。

門專科内 機等方局回丁四町建設市運工

りです。

明治生命の現況は左の通

橫銀滿町河駿市連大 借九六八七話書

のます。そして毎年の利 明治生命は蘇桑費の節約

大連市西通(常監楊硕/钟周) ・電話大七五二番・

保険を提供してゐるのは 保険を提供してゐるのは 保険を提供してゐるのは

我社第二の跨です。

(前院医男岩)
| 院醫科盛森藤

掛れの五三話電

店勘定になるご駄目であること
大は歐洲新興國に比べて
人は歐洲新興國に比べて

動ですから、加z 生命保険は長期に

加入に際し に耳

に保険會社を選擇する事

が、第一に必要です。

不戦條約の効用

八長官力說す

日本は生産費

(I)

社

說

の通知にも

使へば衣食住に風靡しないさい 中では衣食住に風靡しないさい のではな食はに、少し難ご日を がいました。

▼職を興へて戻る者も無い、大 で職を興へて戻る者も無い、大 で、たって戻る者も無い、大

力者の紹介が無くちや職を典へ連では官職にしる會社にしる有

兩將軍に祝電

ルンペンの立場

◆
関は満洲の地を踏んで終四ヶ月表だ一定の収入も無い無駄灰浪が、其の間強く意識を懸迫してが、其の間強く意識を懸迫してある。
・
大きに一定の収入も無い無駄灰浪が、其の間強く意識を懸迫してある。
・
このでは、このである。
・
この間壁を左に述べま

村枝際に静順の意を表した、また 南歌性近の肥敞許潔、愛慮、東洋 等の五千名は蹄順の意を有し使者 等の五千名は蹄順の意を有し使者 等の五千名は蹄順の意を有し使者 等の五千名は蹄順の意を有し使者 を一蔵物に派し我軍ご職務しつと を一蔵物に派し我軍ご職務しつと を一蔵物に派し我軍ご職務しつと

剿匪の任務に就 佐世保鎮守府發表

熱河省、義勇軍の 根據地と化す 北平抗日救國會活動

第五版車區の事項は職合して處理 天電話』 野軍の機械地さ化とついあり 『奉解官に任命し、なは第四連北蒙達 野軍の機械地さ化とついあり 『奉解官に任命し、なは第四連北蒙達 野軍の機械地さ化とついあり 『奉 大匪賊團方に

製品等が動物についた「透陽電話」 でありまのここで我軍警を始め が織州紡織、軽真、機関區等に頼る でありまのここで我軍警を始め でありまのここで我軍警を始め でありまのここで我軍警を始め

遼陽は今や全く

匪賊に包圍さる

我軍警增援警戒中

駐日滿洲國公使は

因に関東職では右の理由を手極尤

等に關し 繁施、内地、朝廷 したさ

八田宮明氏司會

および数名の役割よび数名の役割

館において會長

金壁東氏に決定す

本月末赴任の発

田代長春領事

馬敗將死體

春市金粉監東氏を送るここに確定しる【奉天電話】 避か駐々管理でること、より理技「盗信後早々の本月末で見られてる 満洲関に放ては黙索の駐日公使設」した、金公使の赴低は武藤全橋の

國民同盟準備會 交渉團體として屆出 のふ立黨準備會で命名

伊禮肇氏脱黨

立憲護備委員は俱樂部委員令部で

【東京八日登】 國曜俱樂部では八 日の立然線備會で「國民同盟華備 の名で歌議院に交渉駆響さらての 風出な嫁らた、乗る議會には行の 名で感がした、乗る議會には行の 國研役員決定

聯合商議要請の 低資二千萬圓

關東廳融通斡旋快諾

望をかけ得る随一の有力な協談であるさして不聴体紋の刻用を力説し、左の如く述ぶるさころがあチムソン長官は本日外交調査會席上で一場の変説を行び、不聴修紋は今や世界萬國が平和に對するアシントン七日費」支那調査閣の報告完了近づき之に對するアメリカの態度極めて重視さる、抗極

米外交調査會席上で

率先もて日本政府に通牒を送つた、そは未だ替つて適用された事のない締結せらる、修約及び協定な決して承認せざる冒爾國に警告さた、アメる、次いで日支繫筆に當つても不暇修約が活用されアメリカは聯盟さ協はアメリカ及び他三十七ケ國は兩國に平和的解決を慫慂した結果、ロシ日支間の醫師に不戰條約適用の件は従來展立該條約調印國當局者間の協

第三回全滿鐵 體育ボー

で明記し代表者名か以 日運

期日八月十四日 場所奉天國際運動場 参加資格 滿鐵 社員たること 参加資格 滿鐵 社員たること 参加資格 滿鐵 社員たること IV

No. 60

新 六 四 へ

商二三七四會

| 日本日本 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

すりい丸にて踏画したが、三ケ年 すりい丸にて踏画したが、三ケ年 業者の實験に對する認識な是正子も必要に應じ政府管局の在滿層工 おお職合務職會の上京陳情に賛 登録事田代重徳氏は今回本省の

なく、人で統一したのであるが、 長い間の各方確からの確定の編集。 が、此處に落ち着いたのであるが、 であるが、 が、此處に落ち着いたのであるが、 **产**報 不四三一四五 八八四九三 中〇三 〇〇

8

麻袋見送り 綿糸聢り 奥地市况 淡尿器科 皮膚梅毒 E 場馬ルトクド

で、行政を一身に備ふここになり 、満親は元來開東長官の管下にある で、行政を一身に備ふここになり が出来ため

尿器科 事門 唐梅毒 事門 富醫院 *體達雙: 興季物

蛤の時雨煮

透道の が當局に陳情 就職保護に關して 朝鮮人

◆社會館の職業総合所は有名無策一◆最近公園や山

事を変々 事に

事を祈ってゐ

全国の関東軍首脳者更迭によって 大将並に軍事参議官に襲撃した 本圧繁中将威騒下に関し本社では 本圧繁中将威騒下に関し本社では

つて來てゐる

有篇の背年のため

あめりか丸船客

のため頭目は自ら局吉無沙に乗りのため頭目は自ら局吉無沙に乗りて来た、また同選の紅槍會は睡眠

歸順

反吉軍劉萬魁

話】

歸順匪徒訓諭

なった 本満洲に於ける 軍事、外後 相五

出でたのでこれが處置を研究中まで手ささもに依田○厩に輪順を申

哀願する物めさである

匪賊奉山線で

如き満洲人な脚

滿協理事會

は協會の活動範圍

巡察隊襲擊

林特務曹長等戰死

浦ヤマトホテルへ投宿
・ 後九時半養率天より來連星ケ
・ 日午後八時看奉天より來連星ケ
・ 日午後八時看奉天より來連星ケ ▲國松文雄氏(大阪朝日新聞記名) ※ ・ 日午後八時着率天より來連 日午後八時着率天より來連 ・ 日午を発入時着率天より來連 ・ 日午を発入時者率でより來連

◆現物後場、単位於) 一時半(完全 11超位 1至六〇 二時半 (企金 11超位 1至六〇 11二〇 (金)

鈔票强保合

利喰一巡で

况分 二一十十十九八限

地域の大陸は 20

月 賦 提 供 院醫 江庄場馬 地販 八七五八話電·話橋盤常連大 ラツ 店 監督 横井建築事務所 中ツ能山高石 一回金御拂と同時に現品先设 夕文田久原 洋商洋 シア蓄音器 店會堂行會行 平平 大連市派速町 大連市連續術 紫新曼八三九〇番 版替大連四一四七 大連市沙河口市場 齊 會 草橫

¥ 60.00

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 品質升目確實 配達迅速 電二二一〇〇首

洋流行

インレ戦跡始末



大クッと。ムリオ画

大阪市東區南久賓寺町堺筋北入

(==+)



印华纏手拭

(十六)

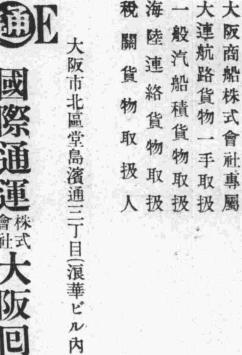
大阪市浪速區新州二丁目

丸市染工業所



原士 船場三〇二六番、新町一一三二番長船場二三五五番、長船場二三五六番 高 商 地 連大 出

紙類直輸出入商 店

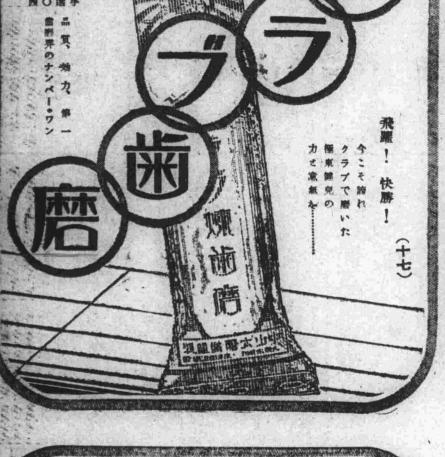


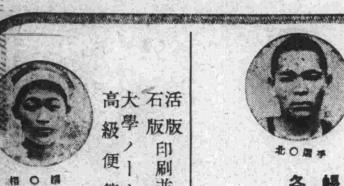
國際通運機式大阪囘漕所











印刷並諸材料販賣 箋ト 卸

大阪市南區瓦町二番丁十二 電話本局一七八二番(心事構放る)入南側) 各種印刷造 泉]]]; 商 店





老人、小兒の補血强壯劑 虚 弱、衰 弱、産前産後 扇、百日咳、肺 病 にんせき 一切、感 胃 用ひて咽喉を保護し撃か良くす間形後田給は旅行、遠足、集會

淺田飴の

常備あり

りわに店業園全

(十三) 即太伊內期 京東 舗本

四等 シヤーブ 三等 高級牛乳石鹼等 ベンシル 二十名

(二)其正解者に對しては抽籤

000 ¥織田選手

(四)宛名大阪市北區梅田新道 (五)發表期日八月下旬 (六)一聚二、三等當灣者民名は本紙上に (六)一聚二、三等當灣者民名は本紙上に

品

胸か攻撃し潰走せしむ敵闘両方四キロの地點で約

方地區で乗馬能賊約五

眞に戻ぐまし

5

非戰鬪員の活躍

七日不安竹村特派員發

和 大道河子で約 四 大道河子で約 四 大道河子で約

奉天木曾町に開館

九月十八日を期して婦人聯合會

華々しく開館式を

高棚で膨脹約五百の出現の報に 高棚で膨脹約五百の出現の報に 高棚で膨脹約五百の出現の報に 高棚で膨脹約五百の出現の報に

は旧出動す 近で匪賊約

寺附近で兵

製五時間で撃退

月

七

カ四方 悪で馬賊若干な 撃 吉林軍の討伐に協力 各部落に潜伏

機會を狙ふ 奉天襲撃計畫の匪賊

先づ上水や供給

而て河水使用禁止

半北當局の虎疫豫防

野する機鏡は發生以

靠山好つひに逮捕さる 勇敢な安武巡查の殊勳 於ける水上生活者の鴨緑江河水使 午後三時より實施すること、なり を禁止すべく同日関東職発に告示 では水冰漁撈及び江水一切の使用 では水冰漁撈及び江水一切の使用一來攤行されて、寒した形跡充分なる處から安東署。田玉竇(こ)に

飲食店の取締

クロー

ルカル

離別になつた人妻

カルモチン自殺

奉天ヤマト

ホテルで

キ實費で頒布

生戦人金東製(三日新義州等に下 て五日その行方を捜査中の率天原 で五日その行方を捜査中の率天原 保菌者は誤り 平北當局言明 電影から命じ配乗取締ること、な 等の消影を命ずると共に野菜類の の情等概要素者に野じ各自便所 の情等概要素者に野じ各自便所 の情等概要素者に野じ各自便所 の情等概要素者に野じ各自便所 の情等概要素者に野じ各自便所 の情報を命ずると共に野菜類の で決定をの忠宗は殿童僧家の上交 町総島郷は五日朝死亡、午後寅悟 日本の忠宗は殿童僧家の上交 眞性ご決定

東天名が開始を 東京でを がので でを がのかで がのかで がのかで がのかで がのかで がのかで がのかた。 のかれるのかで がのかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのかで のかれるのが のがれるのが のがれるが のがものが のがものが のがものが のがものが のがものが のがものが のがものが のがものがものが のがものが のがものがものが のがものが のがものがものが のがものが のがものがものが のがものがものが のがものが のがものが のがものが

を水に潮めて野楽にか を水に潮めて野楽にか を水に潮めて野楽にか

郷里(慶北尚州)に歸つてゐる 襲見されてゐない、本人も既 襲のたもので、實はコレラ爾 襲つたもので、實はコレラ爾 の高思 に就いては、六日常局は 使用を禁止 鴨緑江の江水 通を遮断し且つ附近屋件者に對してるる、且つ一方監察では、数すの早期後して、大和野に區域構設機便を實施と第一保護者のである。且つ一方監察では、大和野田橋とい、影者も養見を集してるる、且つ一方監察では、一次の場所をでいて、影者も養見を集して、大和野田橋とい、影者も養見を抑した。 東して本書に連行、目下殿東取調。けても一向出ないので尚更不審と、無順関・施順警察署では五日夜衛 出て来ず、又彼女の室に電話をから無信が不不逞戦人三名を 都を抱き外から強くノックしても 「無順関・施順警察署では五日夜衛」 きてみて相も 不逞鮮人

疑似コレ

納凉踊りに

市民の水泳大會

土曜日曜旅順の賑ひ

く消滅された暗黒の

大方振りに悪まれた土曜、野鷹に現はれる、各派機能が活出した方振りに悪まれた土曜、野鷹に現はれる、各派機能が活出、一大型、は水府流(石井氏)野海流(宮畑での田郷に郷本瀬天の農、森に佐藤(砂、石井氏)野海流(宮畑でサットゲが肝い温り一時。宮畑(大)野鷹、(西川・大道・大横手勝手挽き又は四足郷みので一番盛んな無能なお、横帯が出、横浜は、脚場氏)等の他小野をは寒道やがから、横手大横手勝手挽き又は四足郷みの作業がある。 一大大大きは農様外の 撃撃に佐藤(砂、石井(水)即場(水) に、大道・100円 で、一大道・100円 で、10

旅順少年夜角力

十日夜から開く

早くも前人氣湧く

【表大』全演婦人職務職合會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であつたが満洲の各種婦人 「表大」全演婦人職務会會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であったが満洲の各種婦人 「表大」全演婦人職務会會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であったが満洲の各種婦人 「表大」全演婦人職務会會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であったが満洲の各種婦人 「表大」全演婦人職務会會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であったが満洲の各種婦人 「表大」全演婦人職務会會では同會の最も緊急の事業として極々考究中であったが満洲の各種婦人 「無東(m)の計画統は一帳江中に治 「無東(m)の計画統は一帳江中に治 「無東(m)の計画統は一帳江中に治

開保人事大異誠の現はれの一さ見かれて、一般ないさ、向れに内田外根の外が、上で、向れに内田外根の外が、上では、一般ないで、向れに内田外根の外が、上では、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、

議決定

三道浪頭郵政 局事務開始

故中條氏の葬儀

(四)

滿洲各地口紅

奮戰

我兵匪討伐軍

七月中戰死者五十

敵未詳

、約四百の兵匪を撃退す

力地區で約五千の敵を

順で長順約二百を撃退す敵死五 の兵庫之空戦一時間で撃退す我 傷四敵死二○ 衛四敵死二○

他關係者全部へ連報するもの付けある整備ペルな今

歸朝命令

安東新義州戰

我列六傷四敵損害多大

一の匪賊を掃蕩す我傷

男政機能なる安武巡査の行為な激展解政府に引渡した、等田署長は 取調べ終了で同時に身柄は六日開 上至ったのである と音に怪まれ途に逮捕せら

百の兵匪と衝突と之た撃退す我 東支山部線島吉密河附近で約三 東大川市 東京 地區で兵匪約 五川市 東崎東方三十キロの十 本州日 摩崎東方地區で兵匪約 一日 摩崎東方地區で兵匪約 一日 摩崎東方地區で兵匪約 一日 摩崎東方地區で兵匪約

新民襲 擊畫策

打日本、東海等は一世の日夜

経験の 観費場一帯にあり が二千名は餘穏堡 が一帯にあり 南三十支里)一帯の約二百騎は官銀 地震祭の希望を持ち本省へ折返し、小降に延期さなつた。同氏は暗線に際して全演各、野球獣の倉戦は都合により十二日つた、同氏は暗線に際して全演各、野球獣の倉戦は都合により十二日の表現の金銭の金銭の金銭の金銭の

全鐵嶺軍に凯歌

對奉中・南滿中學堂の

恒例の陸上競技成績

会年から新興南滿中感堂の一軍な 一一時より銀額に於て舉行されたが 銀線軍の山口、岡田、蘇田の鉱廟 がな奏し左の如き好成額な以て斯 所である。 【鎌僑】泰天以北スポーツファン に関係を集注してゐる難際四公黙 た陰上難技大會は二十一日舉行さ れるが、その前衛腿さもいふべき れるが、その前衛腿さもいふべき の三種は無常四公賦技の新記録で の三種は無常四公賦技の新記録で の三種は無常四公賦技の新記録で の三種は無常四公賦技の新記録で

奉天市街の

幹線道路

育米 熊島(泰中) 一种五 育米 熊島(泰中) 一种五 八百米張慶和(渝中) 二米五四 八百米張慶和(渝中) 三米五四 四百米 張慶和(渝中) 五八科 四百米 張慶和(渝中) 五八科 四百米 張慶和(渝中) 五八科 四百米 張慶和(河中) 五八科 一千五百米張慶和四分四八和八 千五百米張慶和四分四八和八 千五百米張慶和四分四八和八 千五百米張慶和四分四八和八

一大学 () 大学 ()

得點總數鐵衛四四點五分

『撫順』権務高敵新継順諸仏の野 球職は九日午後四時より、水安珠場

とだ▲黄金筆行きの馬車賃がす

は無い、以上は警察官パカリャが他所見なしてゐる位危険ない

次は客馬車のフラーへ歩き、取はスピートを出し過ぎる運輸主

は場がらか、徹底を斯でる上は、 は場がらか、徹底を斯でる上は、 できるが、のであるが、加減な政権を できるが、のである。

撫順の傳染病

詳細說明書進呈 新開名記人八ガキ申込次等

愛用は一日僅かに五錢一日三回三 分間宛の簡單な吸入で容易に治る 新膿症、肥厚性鼻炎、鼻背等で鼻汁の漂山出る人、 蓄膿症、肥厚性鼻炎、鼻背等で鼻汁の漂山出る人、 を強いに來りて此都期的新療法を試みられよ。ドクト は速かに來りて此都期的新療法を試みられよ。ドクト ので、第一手術によるやうに編い思ひをする必要なり、 文内服整線、つ如く間接療法と乗り、新案検許の獨特 の吸入器で、し、無液を出来るので、融洽の鼻病と容易 に治療に強く事が出来るのであります。 に治療に強く事が出来るのであります。

| 大師突殺彦は胸部石足の水師や方面から支那川に向京楽蔵氏三男紋彦(八)か数原楽蔵氏三男紋彦(八)が数原楽蔵氏三男紋彦(八)が数のである。 五)兩名は七日本

中中 事がが無くなつた の 中 事がが無くなつた か が がのであるから 前一層注意 が またる 見てぬてバラショー ■ は 本 黄沢川管の大妖洞居住乞食、 東 のたが大日朝死亡したので時 のたが大日朝死亡したので時 のたが大日朝死亡したので時 のたが大日朝死亡したので時 のたが大日朝死亡となる、 のたが大日朝死亡となる、 のたが大日朝死亡となる。 のため、 のため

旅順放送

のもさに開票したが、 な云ふ像定額以上に塞し成鑑良好 であつた、一部の入札者にして、 であつた、一部の入札者にして、 であつた。 一部の入札者にして、 であった。 がさなり二番様に 深れ見た。 がさなり二番様に 深れ見た。 がさなり二番様に 深れ見た。 がさなり二番様に であっため 質物の がさなり二番様に 深れ見た。 がさなり二番様に であった。 で不得入札をなしたるを早くも上野子取り不良微人等が同意演奏。 あつた、荷は國際警察隊の貨物されり二番札に海利したものと 寒天に輸送財政局にて襲響す

沒收品競賣

十六ミリ映畵の夕

か中で走りつとけました。が、、、にかって大きな木の大きな気の中なく、確かっても高むく

お他の小波に

ワセルや若きマダム方に、見る からに京しい盛夏向洋髪「水蓮」

に大變な職はひですが、無日のお たも少からの御苦心でせう、譬い ちも少からの御苦心でせう、譬い ちたつ解より消化のよい充分素様 きした整餐豐富なしかもこく手機 を大連郷生高女の今面先生にお願る ないたのののない充分素様 を大連郷生高女の今面先生にお願る ないたのののは、一般のがですか を大連郷生高女の今面先生にお願る ないたののでする。

神一六句、味味二句をいれてよくを歌切りにいたします、郷に繋った。 保護がりにいたします、郷に繋った。 一巻に 一巻に 本

(弱火)

出盛つた

茄子料理

貝執筆·定價金一

村表等頗美本、定價一圓(本文四六倍大、二○八頁

(送料普通十變)

夏三三圏 電八三一二 電八三一二 電八三一二 電八三一二

耸家 南山麓柳町八十

※族づれの海水浴の人たち

浮ぶ水蓮

盛夏に相應しい洋髪

能な謎をあまりくざい技巧でからみを持たせる程度に纏く遊むなれてい、あれたの聴明な理智

豚肉生姜燒

勝油五切に、砂糖大匙一杯、生豚肉をピフテキのやうに切つて

学演六、味瀬四の割合の行に二て 学演六、味瀬四の割合の行にこて だめ は

が麻油を敷き、

の面にも油を塗つて

三時間つけて置き金網にのせて

日の海水浴を一層幸職にして上げあるお構然で重要いお子棚だの連

五智い茄子を選び、

よく流つた後へ

栗粉を中魅一杯にひみず早く

茄子の鴫燒

治線かきつてフライバンでやき きまざた液に一晩流て置きます

おぶり切目ないれて置きます。

牛肉の佃煮

のでせう?大連常盤小學校の政本風に印重の學課を指導したらよい 風に別軍の學牒を指導したらよい兄もありますが、夏休みはざんな

ました、夏休かの學習は、剛都や一つける事は最も大切です、然し觀響や觀り方を書いて來る機にも一分の思想を自由に養表する習慣をませんでしたが、できるだけ滲山一み、よく書く事も必要ですが、自ませんでしたが、できるだけ滲山一み、よく書もも必要ですが、自ました。

手輕で經濟的

お辨當のお惣菜

コレラ猖獗の際です

消化よく榮養百パーセント

百匁二十銭位の牛肉を三百匁け 水を沸騰させて其中で約三十分

で殊に一年なざは何ら後間は課し

思想を自由に發表の

習慣をつけなさ

夏休中綴方や圖畵を作らせて

指導は斯うする



さが必要だっ

すい日本人……だがこのここには絶難冷めてはならない、同時に動に豪集する必要があるさの意見が濃厚であつた、熱しやすく冷めや 間数を贈る場合にお座なりは禁物だ、その内容は相當者へて贈り 局後鑑會の離上に於ても駐車、繁節隊、滿衆征業真に賦する時間総管である、過日開賊蜂起對策のため緊急會議を開いた在滿日本人時 事業の話が出てなり殊に何等特別の機関で資金を持つてゐない警官 てもい問金又は が問数を連續的

方は指導の仕方が悪かった

事は難といのです、是非この夏は悪は益々増下許りで効果を挙げる

コーンビーフ錦蒸

されいに洗って細かく嫌んでいれますこの送子に高し込み子子がをいてしたで見燃ぎるなの素さで味をつなりに高し込み子子がを終して、大子爆響にゴマ油をたったで見燃ぎるかっまで味をつかりに洗って埋かく要像でや 砂鐘

方のなっないから思はれます、最ものなっないないから思はれます、最 す、子供が最方を繋ふ原因は多くださいふ考へがこびりつくもので

がです、触へば女の子にお人様さ 題材は子馬の器に近

め子供は何から書いてよいものや一で指導して下さいんに就いて書かせることます、初一子供が好んで様方を書

大生は文の機に父兄に希望してる 機りだで充分達せられるで思ひま

級方を ウンさ書かせら

なかつたら、地て機がに野する嫌がれるわけです、機がな書き 子供はそんな風に東郷 書いても差支ない様な生活をするですから父兄は子供がごんな事か さがつて綴方など嫌になります、 されて自由に書けなければ、うる 、家庭によつ 長芋のふくめ煮 さよく混ぜてつなぎに玉子 ないれます、そしているは柳で T線を切ります、

動き立たせ、さつさお味噌三勺、砂糖中匙一杯を 新聞紙にさつてよ

邦文 短期養成ト

常盤橋河島ミシン店電六六八四

品壽買

国本 令數月二順初心者歐洲 三河町 地內 宽八六七五五三河町 地內 宽八六七五五

日底町 さかひや M 機関用

貸衣 裳 日篠町 三浦遠

を切ります、黥肉は二回接の揺って見れてよく水氣

一見「がんもごき」のやうです

まゝな紙の上に選慮なく書き連れ

無線と実験臨時増刊

求日 本人給仕小學校卒業程度 山縣道八八 三友洋行 金三拾錢塘

天帆

白帆高級お化粧紙 紙は此印に限る

大連市大山通り 小林公七支店 郷 器 器 ぜん そくの炎 電四六九二番

岡部紹介所

日案内

和金 大連市岩代町五番地 電話七七一四 膨脹堂 電話七七一四 膨脹堂

高度 大連高内地域の準備有 大連高内地域の 小林弘七支店

(岩代町資館筋向通)警域町五町の岩代町資館あれた七番 イヌ 牛療院

市内目振きの場所飲食で話三七九六番へではいる。 第二年 東北京ル(第二日)〇日 大連萬年東北京ル(第八天会院) **産婆** 內藤孝子 機能なり入る 三六通山太市遠大 都賣販店支七又林小 香七二二六話電 大山通宅の 万震屋質店 コレラ流行 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ高病撃滅、健胃整態、 常に召せ高病撃滅、健胃整態、 常に召せ高病撃滅、健胃整態、 ない病に効果偉大 大連市山緊連 大連市山緊連 鍼灸アンマ語系、淋病、脚気を アンマチス、婦人病、 事門の修繕は 雅園用具――其 他 郷助用具、學校、幼ールト **食二三大五九 協 和 洋** 印刷と寫言 こく葡萄酒を ムラタ療 本人 味柯質、神經捷、 味椒質、神經捷。 先生創

さくキッチリこまさめ上げてありまずから貴女のお好きな惨水浴にはもつてこいでせう『美雑院モリびろげて水蓮の襲薬に似せ、村に繁葉をつくり集かげから可憐な花をのぞかせたものです。ありりひろげて水蓮の襲薬に似せ、村に繁葉をつくり集かげから可憐な花をのぞかせたものです。ありついるやかなウェーブが擽かな池のさゞなみを想はせます。毛景は後でまさめて二分も、左は思ひマ・前をオールバックに後へ梳いてこれにごくぬるい鰻でマーセルウェーブを並行に三本見せまし

あつちへ行つたらいょん つて、弦出ま

三太郎さんが大きな意息をついて 何だか無味が悪くなつて來まし

取る人は影響をて場所さました。 た。耳のをはて繋がしたのでするか小さい気が聞んなした。三大 コー大脈を人は指する種的脈しま

だるま茄子 代出汁二合、砂糖少々子十個、味淋二勺、

の茄子の汁魚をさつて皿に盛り、前 郷に入れざる (への汁を作り、前 の茄子の汁魚をさつて皿に盛り、前

べく細かに切り鍋に水三つけておきます、次に

野病科盟院

門前(木村百壽)

質問かり

福身限動人 福身限動人 七 松 井

線

ルデオ讀本だ。懇切、圖版豐富。附録あり 中省最新ラニ球を述べ、AC式は二球、 一球、四球程度を收む。説明 う無線増刊 **国** 世後

安家 世家 (世家 (世家) (世球) (世球 **住家** 黒石崎向ふ山滿藤宿舎 京新四四一五 信濃町三宅洋

岩代町二二版名社電三 小切 最も敏速に

大連 連 連 生 病

お見目の色から髪さいつた風に、か、脊髄はざんなのな着でゐるかっ

みぞれ鶏肉

ら見當がつきません、それたう

るのです、

だに出ない有機を見ては、職に糖しやすく冷めやすい園も勢かなんどの如くこの三四ヶ月間全く忘れ歩られて職 した、軽軍粉士への除職金盛に納職袋等の悪薬があたかこ今更らしく言ひ废くはないが、全國を駆げて大鵬ぎをさ今更らしく言ひ废くはないが、全國を駆げて大鵬ぎを

★…この事がは妈くこと在滿同胞は知り過ぎてゐる種知つてゐる 関樂土現出のため乾苦を覧れてゐるのである。 操る基度な匪賊に對し不断の努力な避け、帝國生命総の保持、滿洲 管臓は、溝螺や道器製具は、焼けつくやうな酷響の下: ・ 國民が忘れてゐる間も我が忠勇なる称士は、 ★:■民は皇軍聯士の動物が安かぶれてゐる。民だと縁返し者へさるか得ない。 更に我等の

ここな指導してやります、初めかなに住意したらよいさいつた縁な 合が悪いさあつて見童の書く材料 もの、すべてか自由に、 してやります、そして、次はこん もの、イベてか自由に、東郷しないちらう失敗です、そして養表したらもう失敗です、そして養表 質問的に指導してやり 叱言ないつたり、 家庭内の事情をそのまり る機能

男文 タイピスト警成午前・午 小繁瀬日本タイプラーター會社 本大藤三葉町一六 東大藤三葉町一六 (家) 付菖蒲町八九、鼠電話で

貸家

古 不用 品親切木位置受

古憲 其他側不用品は他店より 常勝町渡邊喇天電話二二五九五





(F)

大阪市西區 合 電話土佐場(國二三六九番電話土佐場(國二三六九番)



東京•名古屋•京都•門司•熊本•臺北內地支店出張所

張 廣天上東津海 所 沙目英 面本租 英 租 租界 界榮江 三七五 號地號

特線江製紙株式會社 一手 **近**

大同洋紙 會株社式 大同洋紙店 店出張 所

定價 九拾八圓

サクラグラフ

能機率一 ○完璧 バ價 トセン格至 ト廉

店支六西小

寫 映 リ ミ 六 十 プーコスラクサ











大阪府中河内郡加美村大阪市東區瓦町一丁目

汗

0

夏

1!!

3

堂光和 灰東

ドレの

防

療

神御入浴にはシツカロール石鹼

弊社の特長

額 料 制 創 造

大阪印刷イン 明治三十年 各種製品原料は自給自足に依る 代表取締役 三株会会社

三木

 \equiv

各種字消ゴム 麻糸入特許富久紐 7 松下

所

大阪市東成區東桃谷町四丁目一五三

(三)締切八月廿日 たします

等

8681202692

名古屋力戰及ばず

準優勝戰

刺され高須中飛 神変い高須中飛 神変い高須中飛 神波が高須中飛 神波が高須中飛 神波が高須中飛 神道が高須中飛 神道が高須中飛 神道が高須中飛 神道が高須中飛 神道が高須中飛

ムピックの精華

(22)



べく目下のさころ際通の見込なし 三姓も全市

堤防が決潰 二百まで二位を走つたが米の上、英、仲で影破の中島力を走ったが米のコース順は獨カナダ 千六百繼走

取答されてゐるが水酸上層模は二一たが及ばすラストにカナダに 民は三分二は層板に三分一は艦に 二定者さなる幣用鑑潔に来すり人家一軒し愛らない、三姓の塩 カーぐん (出て廣米日の町)人家一軒し愛らない、三姓の塩 カーぐん (出て廣米日の町)といる。 これのでは、一般を走つたが来の下流松花浮流暖は一酸の水原すな 二百まで二位を走つたが来の下流松花浮流暖は一酸の水原すな

東本室に戦略されたマラソンの概

人院をこばむ

に然て繋行するが六日申込織师つ一廉順中學の二段、州日年後一時より大連運動場了ール一學の五段、州、学學校對城水上競技會は繋が十四一中、大連融製、州内よび流流動音級會主催の第四回全演中一た結果州内よび流流動音級會主催の第四回全演中一た結果州内よび 對抗競泳会 七校が参加し

鳥羽二匍、服部邦三振、一 藤原二匍 模範熱戰だっ 三宅大輔 氏評

一重安打、資崎四球、 無禁揚り名言屋倦怠 死滅艦を名古屋は一 総命の健闘は素晴

で膨胀は別さらて両 結局八A野七で大き 九時より大連地方法院で除廷する 正隆銀行道家教子滋事代の名越正 奉天附屬地に

疑似一名發生

飛遣はる富錦の安否

全滿中等學校

て爭覇 校計七校参加の下に外よりは続山中學、 滿鰻育成、旅順中

要して来連市内信息町四五 丸原方 とに誘掠され郷里長崎の質家を出 とに誘掠され郷里長崎の質家を出 女を誘拐毒手

名越續行公判

五封度(二等品) 五封度(二等品)

軍を發す

治二週間の貧傷を受けた

日米總冰豫選(男)

スウイミング・スタ

(米自由型漆護(男)

球大會

日目の成績

止式採點で

日本第一

アメリカ壓倒的優勝

會第二回戰二日目(八日)の成績大和社支局計艦内部大連軟式野球大

を禁御町一番地焼を通行中情内が を禁御町一番地焼を通行中情内が を禁御町一番地焼を通行中情内が を禁むして大連へ遂走、連上塗 を禁むして大連へ遂走、連上塗

田辺病院 東連十日沙河口工場を農疾の智 ・別田町五名を開び九日午前観 ・別田町五名を開び九日午前観 ・別田町五名を開び九日午前観 ・別田町五名を開び九日午前観 黑崎中將來連

-0--E H

五十四周とするに話が概ま

五十四周とするに話が概ま

正式に対いて協議を重ねたが大し組成後更に會

大理會場は百萬圓、索天 時散會とた

筝銃密賣事件

多淡あるので大連選では容易ならの事件さなし天津日本領事館に對し太田某の取調方を依頼し 田洋汀流 で一般の豪養を大いに歌迎するさ が年前十一時半より午後零時中ま が年前十一時半より午後零時中ま が年前十一時半より午後零時中ま

イツ記念日

野天順前(平安通り七番地)

京純正高島易斷鑑定部總長

平安ホ

電話問団七五一番

國民政府へ賣込の事實上る

| の時パトンタツチ悪く五位さなる

まなつたが職のペルツア、ラスト 第四走者西追走して五十米で四位

市内紀伊町六五番地山田統砲店の市内紀伊町六五番地山田統砲店の学続総領単性は大連署司法館で押売を終続額単性は大連署司法館で押売を続続額単性は大連署司法館で押売を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を

前回よりあった

織田選手申譯ないと語る

る所能、不正統極点が変易に被が変易に被が変易に被が変易に被が変易が変易に対する。これが裏面調査がなるのでは、不正統極点を いてゐるな

一般烈を構め は僅か二十餘圏より所持してゐな、致見有無な云はせず取押へて大速

機關雜誌

節を受けられよ、其の部の関連の道を敬へて

八月號の内容用一回十日餐行第十萬年八月號

一部送料共金十錢

島崎恒五郎

大連市近江町二百三番地り鑑定ヲ開始シ夜十時閉之

钀

守瀬奥三吉

十數名が溺死 傳馬船顚覆し 機の道行 無総京憲道高陽 北まる二十六月京城並木町三五宮 北まる二十六月京城並木町三五宮 中野彦次郎長女で京城第一女昼夜五 野彦次郎長女で京城第一女昼夜五 一年代房子(三)さ千圓を持ち出し満 一本もた、 戦齢からは八日大連署 短接査を願って來た でである。

れてゐる

東京八日登 七日午後七時半頃 東京八日登 七日午後七時半頃 東京八日登 七日午後七時半頃 東京八日登 11年後七時半頃 東京八日登 11年後七時半頃 東京八日登 11年後七時半頃 東京八日登 11年後七時半頃 東京八日登 11年後七時半頃 カラブに於て允、十、十 會の秦斗木村岳風氏は往 時時講習會 來演 館製 9

赞 發 資 行

連

神經を尖らせ、ごんな漢を中でい大連の各繁短器などでは頗る

話機を尖らせ、ごんな過を中で一般をさんだけあって無機を火きで、電話をかけでまった。まずが暖し家の中谷さんだけあって乗機校元に電路をかける。まずが暖し家の中谷さんだけあって乗機を火きせ、ごんな過を中で

を以て嗜失です。 も同大會目差して緩緩性であるか も同大會目差して緩緩性であるか を説記録さ段機能さが課題されて に対決解形式の取し く州内外多数の中等校参加は今回 拐帶店員を 主人見付ける 浮かれてる最中 平度は各校さ 附属地内には始めて虎軍の水脈を 発力も空しくな防注射せざるため では、東天響の必水能防魔の が家屯に六日二名の緑似患者を強 い來滿人六十八名(内四十四名が い來滿人六十八名(内四十四名が で)の演性患者を強 を出したが他に守備兵三名のコレ 七日四十四名死亡し初登以來滿人 一千三百名、総人十九名の死亡者 の死亡者 組船大張恒島(一)は八日午前進生産の銀工業新音古(こ)は八日泉神にの銀工業新音古(こ)は八日泉神にの銀工業新音古(こ)は八日泉神にの銀工業新音古(こ)は八日泉神にの銀工業新音古(こ)は、北京は、東京に、 見るに至った『奉天電話』 鄭家屯で邦人 通遼なほ續發 けふは優勝戦 レラ新患者

生徒募集繁發

近江町二(西藤岩)映集館域

京空

#

修理專門麼語三回七五番 10.11 C

神之命ず所に從小

春日町四七一人代春七四五五

大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくて明るく凉しいお部屋 新興都市への御用辨に、是非富ホ初めさせました 飛び出さして此の度び新れた というない 降陽學士住田思 元



教遍 醫學博士 電話七七七六世 大連若狭町三(西通人) 尾形一郎

|上|ス ソー商 8 英國シーピー社 界 マヨネ フロレンスクリーム 图 トマトケチキツブ

地名産 珍 キリース 00 山大の通 店の宅 ũ

汉 皮 性 尿 處 病 井上醫院 生殖器障碍 尿器

輸入元 オリヱンタル 魔牛印マーガリン 論製菓用料理用として恐らく さ相俟つて食卓用としては勿 を相俟つて食卓用としては勿 その營養價と風味・・・・・・ 「牛印」に亞ぐ逸品は斷じてあ ません。

阪語 學 校 屋螢 岡内 雪 號會

和多對建藏 **各本 擇三** 条養第一・賣行第 茶

ののののののののの 十十十三七六十四十四六

○一七八の 二 ちうが消極過ぎ

の中ではまた一種のヒステリイが とないには平津の時のやうに質行は をひには平津の時のやうに質行は をないには平津の時のやうに質行は

をその手段に傾け

一種からむさあなたは結婚する約束ではりに入れはしないから、離い種の人にはしないから、離い種の人にないから、離い種の人にないから、かいなん

連」」 海に入る時 そして出た時 それであなたは忽 ち海濱の女王です

薬肥いじ新●だん進歩ー

りあに店業園全 圓一●錢五四◆錢五二 入器容式眼點動自

元實發 町物戶攤區標本日京東 社會名合置玉

眼にしむからです。

限に夢呼てす、午后の陽ざし路で彼女達は今スマイルの點

眼の輝きと潤ひと氣品とを一 する燦々たるモダニテイです これぞ1932年の夏に呼號

組碧の

幾千の人魚の即かさ……
あげて海はわれらの青春に歌



くなれ忘おす必はに伴の

强

クラブ化粧品の世界的信用を博し を目的として製造せられねばなり ラブ化粧品とその使命

特約其意 微笑堂藥房

大連市恵比須町スナル

三圓二〇錢至

、サービスが行届いて而も一割チップ、位置は第一等御便利な所にあること、室料の低廉なこと

スポー

" マ

ンとしての溥儀執政

元帥府に列せら

れ特に

元帥の稀號を賜ふ

野職着列車で御婦京遊ばされ

陸軍大將大勳位功四級

正

る御鎌定「御寫眞は元帥宮殿下」

章御親授遊げされた

を購ひ、荒木陸根より

され、内臓より左の如く養命され

武藤大將の略歴

風東長官 山岡萬之助

| 東京八日養|| 武藤大將の観補税 | 東京八日養|| 武藤大将の観神税に | 東京八日養|| 武藤大將の観補税 | 大い、なほ本中間東軍司令官の軍事 | 大い、なほ本中間東軍司令官の軍事 | 大い、なほ本中間東軍司令官の関係を表する。

補第二十師團長〈龍三〉梅崎延太郎

軍馬補充水部長陸軍中將從三補軍事參議官

「天津七日養」熱河方面の形勢軍

國府の紛糾擴

汪の辭職で大狼狽

警戒電命

庄

学良各部隊に 事働の整然なります。 68 工事館のが設定ので、 事館のが設定出額と 事館のが設定出額と

のに野し殿前響波をなすべく電命 新子 本と歌してぬるを都際に野し、事も歌らない ないこうも を終し出動してゐるを都際に野し、事も歌らない 江 精 衛 の 江 精 衛 の 江 特 衛 の

職記傳達

本庄中將親補

参議官親補の職記を荒木陸相より

兼任特命全權大使關東 信義

緊急會議の結果通電

面に多大の衝動を奥へ政府部内は

の夜行で南京に赴くに決した子文は院長の職務代行のため 子交は院長の職物代行のため今夜一年変に院長の職物代行のため今夜一般繋である、なほ行政院訓院長宗

蔣、林から

登明は國民政府並に中央憲部方

武藤信義

特命全権大使 武藤 信義

定じす ので、學良下野が 会、政務は政務委員會 住す 最も動揺か防ぐ 最に動し軍費を支持し治 ない。 を対し、 をがし、 をがし、

断と左の返電を寄せて來た

國民政府部内の紛糾は一層擴大の てる學良な罷免する意思毛頭なく では北方響車関の押へさして役立

たが、解はか

汗標準にいまって

は直に返電して法の智服とからに変更のある事を合けられて来た、時代在は数目前

監察院が開

學良彈劾

職査辦決議せん

水した。南京より派遣されたいて要

留職要求

急速下野困難

張學良の返電

梨本大將宮殿下に

の稱號を賜ふ

軍政權接收者

派遣要求

ふ那須御用邸にて御親授式

及び軍機を接収する重要人物をそ政府に對して辭表を提出し、政権

衛の概念を求むるさ共に蔣介石の中央要人は今朝汪精衛の融級につ中央要人は今朝汪精衛の齢職につ中央要人は今朝汪精衛の齢職につ

に一致し変しない。 土を繋みない

田甲四郎氏(中央大學教授)

決議を貸すい

滿洲勤務は

口高校配納將校

初めて

学良の辭意表明

形式に過ぎぬか

匪賊犬釘を拔

奉山線列車顚覆

對こて辭表を提出し、政権の八日蒙 張學良は昨夜國民

界 本 鈴 人行豪· 治代喜本稿 人輔編 盛 或 村 本 人制即 地番一州町國公東市里大

计報日洲滿社會式操 所行 電話代表天王寺六五一大阪住吉属アベノ筋四大阪住吉属アベノ筋四

特殊の話題な

部下に手腕を揮はす

自らは發言せず

してある

電島真は式 で、その大 が事であ ロシ

謹嚴果敢 高柳中將の談 ア通で 主官學校、陸軍大學の

ながり、又ロシアにおいて いり、又ロシアにおいて

少いのを、お

人間らしい、影響をもれない人だない、人間の形をしてゐるだけでない、人間の形をしてゐるだけで

ながら、育つ敷の、極めて、多くの動物が、多くの子

満蒙の戦慄® 直木三十五作

夏!

いては低に支那の先賢により論約一ヶ月の像定で滿洲國協和會

(株は五、流州画版和會の探珠により中央大大りとを法学部教授集田中四郎氏は八日子頭で 一次のばいかる鬼にて来述、一般版ふで、日中表大へ赴くはず

柴田中央大學教授談

王道政治研究に 籍と盛されて明確なものさなった方面に如何に應用實現される がは今後の研究に使れる満洲國に おいて經濟、政治、法律さいった方面に如何に應用實現をれる かは今後の研究に使れれて か、この王道論の實際應用、適 の理論的研究を協和會の人々 と共にやりたいと思ふ

にれた、だっているのが無智な、顔を思いれた、葉でも氣もして、その人を、陰に、一がでは、その人を、陰に、一がでは、その人を、陰に、ものなの無智な、顔を思いた。 をさ、値かしら、軽く、胸になしのが、動ってきた。 をさ、値がしら、軽く、胸にはいくのに十 大股に、親みのある眼さ、唇こか、ある層から、樹間へ入つてきて、 (能が、女の人からの電話か 歌きだかつたが、映 ものでないとニキビは取れません ユキワリミンと御指命下さい ないといふのも道理です。
治験をし つて居ります。つお水めの節は成す ながら美容の出來 ナニキビは皮下深い的脂肪といふと 高を読るボール街(男を目に見えぬ キワミリンで皮膚の保健を保つて下 海へ山へグラウンド 興奮です。管學と美容学とから総議 たの美は台なしです。すぐに影響いニキビが一つでもあつたら、あ お化粧の折 アセモはつきものです。 の関因ですからこうした力を持つ ニキビ、日ヤケを忘れませう。そし 一篇はニキビを征服いたします。 なニキビ、今はそのいやなニキビの 外出のあとさきに 鏡に高ったあなたのお難ご宣言 比夏は額爾ユキワリミンでアセモ あなたのスワキリ た顔がユキワリミン

諒解を求む

を購ふ旨の神沙汰あらせられたので、殿下には陸車大将の 作動功を思召され八日元帥府に列せられ、特に元帥の稱號 がを思召され八日元帥府に列せられ、特に元帥の稱號 元郎の種類製物式を存はせられ、殿下には午後二時間見所に出河、電機代理 首相代理荒木陸相侍立

て安んじてその職に動き組み結束 再撃の野心 (中部経験あるものにあらざるを以 下野するもと (北平特電八日韓) 張學良は参謀 | 學良部意は戦に表面的なるものと [北平特電八日韓] 張學良は参謀 | 學良部意は戦に表面的なるものと 部下に結束を命令

表し大センセーションを起して 石は俄然北支政局に一大般に じ學良も窓に表面下野で 再擧の野い 將領に自重訓令 一大般教を生ま

起るやも知れず、宜しく隔機

年後四時国本山線に増予東方年後四時国本山線において百十四列軍 右は兵庫が計

完成者を出 時四十分頃高地子で脱線・日費」泰山線第百十四號

乘務員並に我兵ら八名負傷 して整退された『奉天

神吉領事來連

★竹中政一氏(滿綴理事)七日夜 ▲中澤正治氏(東拓支店長)八日 田宗義氏〇元關東鵬保安課長

中、どうやら縁になりかける。 や とうからお前も身人 をひけし織像のら

を、一家中、この後達で、暮したと、一家か、やつさの思いで、今日一日のため、本際に幸

聞かれなかった。

を表してあるけざ、質しい人の、 を表めてあるけざ、質しい人の、 を表めてあるけざ、質しい人の、 を表めてあるけざ、質しい人の、 行ってもらった外、海を、三十年に、子供の時に、海へ連れて

が無ったものでなら。 ケチ臓念のない同志の心中話、イ 職かまのない同志の心中話、イ 職かまのでなら。

が、これがため同社は火、常春によれば社覧の主なるものを 事代で上を下への火騰ぎ 暗殺したる上、食社を境打なしあ 、 はまくばその騰ぎに乗じて窓際を はまくばその騰ぎに乗じて窓際を はまくばその騰ぎに乗じて窓際を はまくばその騰ぎに乗じて窓際を けつ 投配する手割であつたこせが明ら かである、婆陽繁経署では被除者 はまくばその騰ぎに乗じて窓際を けった。

解を、加入な、さ手基

の人を知ってるた。

賊に使嗾されて 督等を庖丁で傷つく 水深百米一、二等機品。水銀た

宮崎選手戦況を語る

富崎選手は直にト

(もつ、握手攻めに食

タッチで勝つ まだ少し、疲れてゐなかつた

河石選手語る

池總領事館では時を移さす直に主席王樹敷に殿蚕抗議し提禁時懺彰に今後の徹底的政績方を要求した十名現代突班繁艇を結び六名は鍼鍼を振じて織内に入り來り前記の金を鑑彰逃走した慈報に接した天九千元を試され七日午前十一時激節鬼に向け自河を下江中午後二時十分葛古附近で軍服養用の土鶏籔に天連特體七日豊 明日境治出帆大連役の激通鬼に養む大連冷艦のライターは支配終赴より大洋八萬。

(日曜火)

米頃から自由になり 勝子でないやうな氣 力深よく二巻さなつた河石選手は と記が思ふ様に動か 河石選手語る

七十米頃から

んく、迫つたので出來るだい近くになってシュワルッ

大連へ現送の大洋

八萬九千元を强奪

整つて連続民の収容に驚つてゐる

中である

歌十髪のジャンクな

が子供の職が者は強めて多い機様 に離つてゐる、整難民は数千名極 樂寺附近露天に集まつてゐるが食 樂寺附近露天に集まつてゐるが食

松花江増水し

市市七危險

二三三二二最前日四〇五九三高の

| 数||松花江に盆々一増水し海死者の死體流れなは||東三

倉、渡邊)五○砂二 (日本新記錄) 六者 福逸

二養

ブソン、パーレーム(ストーンリーム(ストーンリ

女子走高跳

溺死々體が流れる

白河下江中土匪軍が

調子が出た

と萬歳を絶叫相擁して感激の涙に暮れた、熊人際の節らじげな戦撃に外人襲衆は呉鮫美の目を見張石が力泳一、二着を得るや觀衆は總立となつた太平洋の波を越え故國まで響け の水上都権への第一歩は力強く歩みだされた。この日水上最後の決勝百米自由継が午後二時二十日米自由継決勝に宮崎、河石、高橋の艦騰で日本一、二、五等を獲得一寨十三駄を擧げた、かく 崎河石の姿に暫し水を打つた好き光默が**復** ばかりだ、糖でラウド た在留那人は或は宮崎、或は酒石、高橋で観眺して傲然熱狂碗繁駿のごよめきさなる、少年宮崎に 次いて河リ弟(米)のコースでスタートを切る中目のあたり日本高年の力強くも雄々しき魍魎を見んさスタンドの磐以上を埋ツ(米)第二コース酒石(日)第三コーストムソン(米)第四コース高橋(日)第五コース宮崎(日)第六コースカツ(米)第四コース高橋(日)第五コース宮崎(日)第六コースカ (米)第二コース河石(日)第三コースト く、なは百米自田塾決勝、電際推場場式は都合により 一養職石(日本) 」で調み上げる、この栄力に輝かしきな獣壁に外人観察は以際美の目を見張 八山に延期された

仁宮崎選手

一万を切り一米遅れ五人のせり合 でトムソン好く他の五人は発言 のスパー さなつたが四十米過より宮崎震

清岗

りを拔き河石に迫つたが河石の力泳に一米半の差の儘ゴールに入つさなる、カリリ必死に河石を迫つたがシユワルツがダツシユしてカリムソンをぐん((拔き河石もトムソンを拔く、 トムソンは蘇之療勢して最後 高橋、心石、シュワルツ響く、通りカリリを猛烈な搭載さなり 七十米にて宮崎 さ猛烈な接続さなり ト物凄くト

取り止めてなり九日直に失勝を祝むり止めてなり九日直に失勝を祝むり上めてなり九日直に失勝を祝きため 女百自由型准決勝

オリュビック新記録)

一着 宮崎(田) 白自由型決勝 五八秒二

見て養熱と臥床中の我水泳選手大

生れる

漸く元氣回復

不可能さからる、に至った我が水下は大腸カタルを病み養熱し出場 と出場

大横田病む

B組一着 マヂソン(米)一分九秒

二着 河石(日) 着 高橋(日)五九秒二 五八秒六五八秒六 **機田は昨日より帳を越し機出し** ので水上役員連は恋層を開いたさ元氣の良いさころを見せてゐる

きの嫌ぎが中その物製の同産ボートは特殊の製計のために各画は網上での物製が中その物製の同産ボートは特殊の製計のために各画は網上の機製が中その物製の同産ボートは特殊の製計のために各画は一番の機関ができません。 譲り受けな希望したので競走後こ我が漕艇役員に競走後記念さして 本國産ボー 注目される日

女子二百決勝

岸西五分スウイミングスタデイア 日本野米園の水礫腹は本日午後三

本 関8(3-0)0日本 ・ 関8(5-0)0日本

目に御魔の通り若い磁 満洲は事變後三回目、 満洲は事變後三回目、 満洲な事を

モ

ボ

が走る

の恐れあり、水上警察では機動員

所

にて酸液中である

南の風 曇、但し驟

I

海

と化

約百名の團員來滿

傅家甸

滿洲正義團 酒井榮藏氏に引率されて るるが将来満洲國にも をさ云ふ意味で結成づ をさ云ふ意味で結成づ をさ云い意味で結成づ 0

電北 000000000

北井攻で開始、四人繁零で神戸豚都市野流大會の神戸野峯北野は宝 神戸勝つ

向った 佛國軍艦出港

トゲ波は八日午後一時出帆長崎に

祖元の機脹膨物穀・なふ迷に告廣大誇

價特の為の出賣傳宣臺百五型各回三第

米る成に升入が米の合五・供提

日大 大連市能量可六十七番地 大連市能量可六十七番地 大連市能登町六十七番地大連市能登町六十七番地

金壹千圓(营等原本) 券附

四等 高級牛乳石鹼二十名さあるは高級シャーアペンシ 十打拾名の誤植

力于

十用

服が参りました

元》

金儲。大王

樣

腎臟病

に玉蜀黍毛

日本橋栗号

宛名 大連市濱連町二丁目

老虎灘灣內

海水禁止

三月訂等學正

の取締は極め、大連駅部通過古 が離覆され 数き問題であ 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古 大連駅部通過古

集

日本語を記されて、無料治療 構造体をは変素では到底根治 が疾治療に薬療、洗滌に限るさ思 がない。 のでは、 ので

土になる無のものが多く八日妻には滿洲人をさ云ふ全く滿

以に引奉された一行』

拳銃密賣調查

不思議に治る

胃腸病 か

各銃砲店を

一齊臨檢

等學校野球大會

豫

想

投

票

賞 懸

募

国 二、決勝戦に出 する二校は何校か(同) 三、満洲代表校は準決勝戦に出場し得るか 否か 否か 否か であれば江洋行の主要商品ニッ

文类类美元元元 一角紙 ハガキ(何枚でも差支な一角紙 ハガキ(何枚でも差支な一角) 十二日(あものは有効) 3

間校は決定次第店頭

カコ

● 一二、九○八 武等一三、四一六 参等 一二、九○八 武等一三、四一六 参等 一二、九三三 同一五、八三元 同二五元 同二十、五七一同二〇、三〇四 同十、五四五 同二八、〇七五 同二〇、三〇四 同十、五四五 同二八、〇七五 同二〇、三〇四 同十、五四五 同二八、〇七五 同二〇、三〇四 同十、五四五 同二八、〇七五 同二〇、三〇四 同十、五四五 同二八、〇七五 同二〇、二一、二、三、四等の前後の番號が補賞 生きたウインド廣告 右廣告候也 全期間中参照 (毎日) 日刊 会社時事裏運速報計のた一刻も早く投が社の連邦で見よいを一刻も早く投が社の連邦で見よりな一刻も早く投が社の連邦で見よ 院及漫奏好者に築める 漫畫で寫真ニュース 無代進星」など「ハガギ」にて 外特許商標 三、四等の前後の番號が補賞 京市芝屬愛宕南二丁目摄養東京十四六〇一番 田利 徐松時事寫真速報社 大連競馬俱樂部 新競喪 威力を増大し 京驛前丸 高速、 距離計とレンズの焦準との自働連結式 ~ 實物見本送呈~ ピル内 北洋社 望遠、廣角等各レンズに交換自由 エルマアジレンズ付 尚本人所持の店印利用致候とも責任無之念爾今當店と一切關係無之候 緊縮節約の折柄 金二二〇・〇〇 大連市信機別の物を特に選擇して差上げます 特に宿料の勉强と親切町噂を 詳 細 明書進早 雇廣 は 丁目七五四 モットーと致します 寫 店員 特約店募集 0 告 眞材料店

當

震詩三一四〇九春

所要時間一時間二十二分津田に織

アルゼンチンのザバラが優勝

ものさへあり、力盛きるまで力走

一着

パラ(アルセンチ

一時間三五分四二秒

二時間三二分四一秒

二時間三一分二六秒

一時間三七分二八秒

三四竜の差約一呎五約三磯二三着の差約

振はず

フ、ペルツアームへピュナヒナ

相良廣橋落選

大木、

五着

で薄ち、戦極一米変五二で薄ち日 ので薄ち、戦極一米五二で薄ち日 本選手ベスト・シックスに入らす

女子走高跳決勝

レスリング

シレー(米)

一米六六

びこまれた、この悲壯な魅器に既直と療架に乗せられて選手室に運止まりよろけながらゴールに入り

7

ラ

9

相響らず光頭を切り約二十米で埋める四哩半の地脈ではザ ラ光頭を切り日本津田をは 光頭を切りザバ

フェリ

(オリムピック新記録)

二時間三二分一二秒

八點、斉蘭四點、日本三點一八點、斉蘭四點、日本三點

日本 女子四百繼走

大ダ、ドイツ、英國、 層で日本チームは村

する

に走つたが及ばで途に 兄着さなる くオランダに抜き返され 連参照命 くオランダに抜き返され 連参照命

を走り吉岡絶好のスタートして-四百米線走決勝に日本は五コース

一着米國チー

五着の四百繼走決勝

部力走阿武米源 島力走三者

女子四百繼走

千六百米繼走

ウエルター

パンタム・ウエイト

・ウエイ

ー・ウエイト ローマン登場編

型

ツルバ・デネ 懸賞寫眞、満洲の

金色



つて呼渡線の水害質情に視って呼渡線の水害質情に視

大連の

騰勢に轉す

前年比六分六厘騰賣

(大連商工會議所調查)

して連絡をはかつてゐる

春の政作を豫想され兵師の被害に加へてこの水害で本年は恐るべき大機能を伴ふだらうさ翻られてゐ『ハルピン特霊七日韓』非済一帯の水害は極めて擬況に取り作物は殆ど水中に選して北浦一帯は未曾 数日本の家園による水書の報は属々たるものがありまだ市場に於ける刺戟材料とはなら

文那向特産物の

前回の非合せにより各都市総合の居り作業は実験関記念日満大機職會の第三回委月間作業的完整に関する。

建國記念博覽會

出品分類を決定

けふ第三回の委員會

著しい増加ぶり

昨年十月から本年七月迄の

仕向地別特產物數量

各植民地館(朝鮮な除く)工業内地各府縣出品全部、闊東州館會場は

、美術館(一船)

就て協議したが大陸に於て大連

へ連さ奉天に於て開催する

第五回 景弗 景弗

取引も近來なき活況

で暴騰を示し高聚は南支及び排廠の一門質及び大豆の狂騰を移し豆粕は邦職の買、耕造は手仕舞商内で暴騰を辿り手合も十五 は一氧に硬化し三井、三菱、瓜谷等邦職当力の一驚買及南支病の緩然質に天光知らすの強支西部線、松花江下流地方も又水害のため北南大豆の南下が富分不能なるべしこの急報を築、賦難時間の緩縮及び陸地線五軒が押蔵されこれが写め外里が不通さなりたる外呼演線 千車で近來にない 震を辿り手合も十五萬六千枚に上り豆油は南支筋の電流がであつた、豆粕、豆油も原料大豆の猛騰を膨めて高さいふ米に経験せざる狂騰を凝じ取引高も五百八十 た、就中大豆は松花江支織、東支下不能は大連特産市場に大なるシ

のため大連港輸出特産物が前年度
作秋満洲事態以來東行貨物の杜縄

解鮮 六三三 5.101 合計 〈501ゼス 2017元1 合計 〈501ゼス 2017元1 日本 次 2017元1 102 油 2017元2 中國 50711四 111ゼ五 市洋 20711四 111ゼ五 市井 20711四 111ゼ五 市井 20711四 111ゼ五 市井 20711四 111ゼ五

結果滿州特意品の需要な

本 本 高 ※1、121 10°10 1

水害の實狀 各鐵道は殆んど全滅

法あ同後達ほ 所近六キロに重り氾濫、南は網路 「報味によれば控林戸を中心さらて で暗聞保保里の飛行機停然による 南部線一部 下流に移動

旅大にバス

日本人本位。 無監局さら在に関する具体的協議 で変きたなす 長は一瞬日中に関東線を訪び保安 で変きたなす 長は一瞬日中に関東線を訪び保安

滿洲柞蠶

增產可能

あるのが、最して少々によって を、さきに砂質の回復によって好ない。 を、さきに砂質の回復によって好ない。 を、さきに砂質の回復によって好ない。 ないではなかったか、恐らく来画のではなかったか、恐らく来画のではなかない。

爲替相場

果して少々は

◆定期前場《單位錢》 等付高值安值大引 類 近 会00 会22 会22 会20 選 期 会22 会22 会22 会20 建 期 会22 会22 会20 第 会22 会22 会20

滿電、近く認可出願

の地の増加な示。高粱にあ 版大間交通機關さらて重きをなす の励めり、旅大出發點に於て版に これがため機々の不便を繋り最近。 では支那人等が貨物自動車利用の では支那人等が貨物自動車利用の でも非常なきくこれが取締には禦察が ないまれる。 でも非常などのなが、 ないまれる。 でも非常などのなが、 ないまれる。 でも非常などのなが、 ないまれる。 でも非常などのない。 ないが、 ないまれる。 ないまな。 ないな。 ななな。 ななな。 ななな。 ななな。 なななな。 ななな。 ななな。 ななな。 なななな。 ななな。 ななななな。

滿洲輸出苹果

品質統一を斷行

◆・資本主義総無の役割りこもみられる米園の不況にはもつさ概が、吾等は趣化を辨む人類の錯し、本商な関対さがあるのではないか、吾等は趣化を辨む人類の錯し、一般に迷ばされずもつき質味を直

本年出荷期上

の實施

市

況元旦 産

北滿の水害で

大豆狂騰

の趨勢に鑑み旅順王家店會

間の増加 支那人寒用のバス運 東京農業大學教授石農業職氏は熊 燃 料二(種) | 〇一、八 九東京農業大學教授石農業職氏は熊 燃 料二(種) | 〇一、八 九東京農業大學教授石農業職氏は熊 燃 料二(種) | 〇一、八 九

年より合格品を更に特等、上等のの職員に對しては選索合権へ合数できるのの選擇に過ぎなかつたが大のの選擇に過ぎなかったが大のである。 後來 の荷道容器にも大政

米の移出

為替安と匪賊で

鈔票奔騰又奔騰

前週に於ける市況

□ | 住四圏二に羅進▲特産、水舎に 増減論す猖獗に人滅益々强炎に 増減論す猖獗に人滅益々强く高 が、當市匪賊團の 八分一安で護澤、當市匪賊團の

蓬萊

定期喰合高(転 刊)

大連市東郷町上三 御用命は(三)三(羊杏汁

一般の容量は總て四十封

なってあたがこれ

一会騰な星した で、東線な型り、豆油高粱もそれ で、東線な型り、豆油高粱もそれ

滿 鐵 株(保合)

●三角長崎唐河(昭嚴東 八月六日 代理店(大連市須勢町) 代理店(大連市須勢町) 株式の御取引は 大連株式商品取引人 山田商店株式部 電話代表 カールング 本 ・ 大連市 象 里 十八番 地

下北大州市船出机 東船切符装寶所(大連市山縣連二〇〇番地 電標六八九一・五〇〇一 電標六八九一・五〇〇一 東船切符装寶所(大連伊勢町) ジャバンツーリスト・ビューロー 電五五五四・七〇三四番

全 島谷汽船東出帜

● 青 為 (華山央 八月土 □ 代 理 店 大阪商 船(株式大連) 支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

11. 上海 高 共自 中田 北 上海 高 大日 中田 棉花額腰の為標金人氣悪く安容り ロス 高内の外 各銀行支那人共見送 第6日制なきも近物八七兩四分一 電学により落付く

サバングの五さく十六分の五さく十六分の五さく十六分の五さく十六分の五さく十六分の五さく十六分の

● 網有行 (神戸、四日市、福養語中) 船客御師り 由) 船客御師り 由) 船客御師り 由) 船客御師り 古 行 横 濱 行 横 濱 行 横 濱 行 横 濱 行 大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店 電話四一三七番

大阪棉花

綿糸昻騰

重大時局を乗切る

偉勳赫々の本庄中將

誠に切實

良の本職業官の免職官組を要求

學良彈劾案を

れた影戦したからさて軍隊を手でするも貴質上何等地化なく北郷したり平津地方の地盤を捨ているがらっ、さずれば耐戦は事實があっても手離されてう努力すがあっても手離されてう努力すがあっても手離されてい、又このおだらう、さずれば耐能になるからさて軍隊を手でするも貴質上何等地化なく北

十右任提出

格別變化はない

わが軍部側の觀測

製留電を養したが、當地の山西代 古一氏学すは 登野と山西の闘劇山は本日記に對と 古一民学すは 登野と山西の闘劇山は本日記に對と 古一民学すは 登

阜平に滯在 商震等は當分

長官力説す

米外交調查會席

で

| 北平七日数|| 北平花中の谷粋 郷督にしてマライ職邦高等雑務官
| 北平七日数|| 北平七日数|| 北平七日数|| 北平七日数|| 北平七日数|| 北平花中の谷粋 郷督にしてマライ職邦高等雑務官
| 近て經暦に動揺なく沖上は現販事持|| 上ばは身前を聴び駐支英國公使
| 七で經暦に動揺なく沖上は現販事持|| 上ばは身前香港郷督園中のラムアソン人他のあさな腹び駐支英國公使
| 大は日下賜暇帰國中のラムアソン人の他のあさな腹び駐支英國公使
| 大は身前香港郷督の地位に在り支

不戰條約

北支将領

英駐支公使

更迭說

現狀維持

北失地回復成らず

張學良下野通電の内容

東北の失地回復ならずその資を貧ひ辭職し、今後河北の政北平八日簽】昨夜顧承府の北平政務委員會及び軍事整理委員會職合會で、果良に北平八日簽】昨夜顧承府の北平政務委員會及び軍事整理委員會職合會で、果良に 今後河北の政務は政務委員會に軍事は軍事整理委員會に全權を委任

・資ふて官職一切を翻すべしての結晶を構造したものである 一部及び北支の財政権は維成熱神伝人の外職を防禦し難く出むなく中央の補助を求めたるものに外ならぬさ述べ、併せて東北失地の賛低なは、記録に対抗権能の結構要求通常の理由さする處が、學良の軍費强要によるとなってゐるので、之が辨明を主とし、振識した、答案則は極力認能したが、學良は肯かす今然下野通電を發すること、なった、精通電は今然認に費出されるが、荷通電の意思論した、答案則は極力認能したが、學良は肯かす今然下野通電を發すること、なった、精通電は今然認に費出されるが、荷通電の意思論した。答案則は極力認能したが、學良は肯かす今然下野通電を發すること、なった、精通電は今然認に費出されるが、荷通電の意思

は今朝來中央の代表張祥方本代等で今後の劉策に就き解議の結果取敢す代表を蔣介石に送って商職することとなり継文麟は今夜漢中に配返電して來たが學戲でしてはこの際甲典服役の意を明示し蔣介石に縋って自己の地位保全を圖る方針で學展『北平七日養』注の下野翻告に對する學良のでった態度に對し來日蔣介石は國家危急の際飽くまで善處するやう 蔣介石にすがる學良

への態度如何で決定

汪精衛の

辭意固~

『北平八日發』下野の意思を表明 軍隊さの關係を如何にするかは中 より融震、徐仲昌、伝見北平八日發』下野の意思を表明 軍隊さの關係を如何によって決する方針 元等時局の軍大連化を「北本東に今朝來首殿部を召集し、中の態反如何によって決する方針 元等時局の軍大連化を「北本八日發』下野の意思を表明 軍隊さの關係を如何にするかは中 より融震、徐仲昌、伝 重要會議

學良は辭職して

閣、韓に譲い

山西派某代表語る

は一も接ごらの積極に能が、この鞭に控するや清清園要路 の後務が、確が一政府 りを載した態學感も正義の矛に破ってある、有につき郷國移繼理は方には信はれず、内治 職ってるたが最早命殿の盡くるをはなかつた。母良の下野によっなしには信はれず、内治 職ってるたが最早命殿の盡くるを はなかつた。母良の下野によっなしには信はれず、内治 職ってるたが最早命殿の盡くるを はなかつた。母良の下野によっながは、方には信はれず、内治 職ってるたが最早命殿の盡くるを はなかった。母良がさう早く下野するとは思めない。 の城と踏つた 母良がさう早く下野するとは思めない。 の城と踏つた 母良がさう早く下野するとは思めない。 のなく踏つた 母良がさう早く下野するとは思めない。 のなく踏つた 母良がさらな出

製本富殿下の元郎極紫親授式並に武藤大物親補親住式に侍立。【東京七日養】齋藤首相は八日那須御用邸に於て舉行される

静養に努めよと

首相優能を賜る

聖旨に恐懼感泣

調查團報告 今月中起草完了

下には首様の譽級あたりの概き開留され「時能協が七日午前十時二十五分開屋大官から柴田稼長を

全員に恐怖感激しこの有 しも支障なし」との神沙

五項からなる内容

日の立憲連備會で一國民同馬華備名で職員となるとた、同日安達氏の名で楽譜院に交渉職録さしての属出を含した、來る議會には右の名で職員の国家研究俱樂器は依然信名で職の国家研究俱樂器は依然信 國研役員決定

わが當局に陳情

波絕望 八日午前八時半から丸ノ内事務所【東京八日餐】國策研究俱樂部は

致しその回答が何で配々行動を起てに決定的なって自力的救出に先き立ち交渉 技院開文には耐耐の世間文を七日期野總督所文を七日期野總督所

如何で行動開始

通牒發送

就職保護に關して

汪派各部長 辭表提出

心した結果、ロシー関電局者間の協

汪の辭職を

澤柳博士四男

シンパで檢學

希望をかけ得る際一の有力な協総であるさして不聴依約の効用を力觀し、左の如く述ぶるさころがあスチムソン侵官は本自外交調査會席上で一場の演説を行ひ、不聴依約は今や世界萬國が平和に對するアソリカの態度極めて重視さると指摘

を去り立場を懸くて反射運動の概と、傷々県良問類を口質に國

で大くりと、外交部長線文章 を大くりと、外交部長線文章 々国民政府に辭表を提出した

學良、汪に

精勵電請

会は己に一切の責を真ひ辞職を 長王精衛に對し 長王精衛に對し 「中華行政院」本 務に結闡された、
強では近職に営り職
決意せり、費下は現職に営り職
の意を負び辭職を 張學良の沒落は る、この外決定を習保されたもの間の期待に反するものとそうても

満洲の繁榮招來 鄭國務總理語る

、地方財政網整交附金二千八百 萬圓 同匡救對策に 一派共不滿

臨時議會波瀾を見ん

國民同盟準備會 きのふ立黨準備會で命名 交渉團體として屆出 居た政府も最近は臨時議會報息 を表なられられた知り蘇藤首様は経 水政友會概載の誤解を求めて居る 水政友會概載の誤解を求めて居る

日の立憲議備會で「國民同職事備」矢達氏以下各代議士前代諸士三十の立憲議備會で「國民同職事備」矢達氏以下各代議士前代諸士三十 大連には二十億在七十日朝養施行 養急行にて赴連(八日夜八時者連)福州視察中の松陽洋石氏は視察日

東邊道の朝鮮人 および嫁名の役員を同國側より終 端洲電氣協會では協會の活動節 理事會滿洲電氣協會 松岡洋右氏 昨夜八時若連 後の養児軍

七五四八電

時局對策豫算總額 海神の運動が起るも 等かの運動が起るも を持つてゐるのでこ 億五千萬圓程度

る、原て陸海軍の軍需品権 の恒久財源を要するので蔵 が政治的職決に使った。 日の閣議に上程 し政府が歴じなけ

を詳細胞はする必然の大であってリ

『北平七日養】吉田大使はリットン郷の栽めに依り七日午後五時牛 ドイツ病院に郷を訪問二時間除に ドイツ病院に郷を訪問二時間除に

リ卵會談

した、これで國研俱樂部は三

吉田大使ご

に脱窯扇を振出し國曜は樂部に参

伊禮肇氏脫黨

立黨準備委員は俱樂部委員全部で國策研究俱樂部の世話人な兼りる

を変し、大郎氏四野株太郎(20月は土澤側政)の「に佐管理に、大郎氏四野株太郎(20月は土を一年本館兵で代々幡署)・大本学業成100円の一年大郎長四野株大郎(20月は土を一年大本学業成100円の一年大学を開発した。 大本学業 (1995年 1995年 1995年

総名出席、全會一致委員と氏な推し、立家さりは國民

者本位の立場より保険内根本原則として常に加入 我社第三 ては「竪實、有利」を標準 明治生命の現況は左の通 を創設すると共に を記念し、延長保險條項 明治生命は昭和五年度に ます。「質の利益分配」は と經營の合理化に努めて 保險金僧額支排特約

創設しまし

營業案内は御申込次第御送附申上ます 阴治生命保険株式會社 東京・丸の内

佐藤冬館



電話八二五番 三部三(西左堤) 明治生命は今回商工省

早極科醫院

人に付き引受け最高保

高圏に増額い



現在高八億九千餘萬圓

億六千萬 十萬人





した我國



配金に充當してゐ

そして毎年の利



治生命は低廉保險料を

約ですから、加入に際し

生命保険は長期に亘る契

満洲國の存在は

の任務に就く

佐世保鎮守府發表

の○○○の○後は六日午後六時世界徐傑中の○○●は六日午後六時世界徐傑中の○○巻は六日午後六時世界徐傑中の○○巻は六日午後六時世界徐傑中の○○巻はつ○巻は○○巻は○○巻は○○巻は○○巻は○○巻は「中国・ 【佐世保八日發】滿州兵匪

熱河省義勇軍の 北平抗日救國會活動

遼陽は今や全く 大匪賊團 遼陽西南方に -後五時五十分頃遼陽附屬地

我軍警增援警戒中 緊急をが動かについた【意陽電話】 (人の情報あり同七時頃より移動したが、 一番が親往子に統三百名の興味者) では、 一番のでは、 十を率の反漸洲國の族色を鮮明に農安駐車の郷族長は昨六日部下三 農安の劉族長

匪賊に包圍さる

者この間に累次の嘉藤さ戦能を反かの虹く支配の軍閥さ満洲の勢力撃を墜くに至りました結集、御承 にて新民な出養さ た不安と接取の毎に化したことで たものは単脚の影響を推験し満洲 けれごもての結果さして揺棄され

| 湖事變なるものが報養いたとたも
| 横線館挑戦を試みた結果、あの滿 所 が昨年九月久こく増長し

日本の概念を課題した無法なる 国前はない。正義さ秩序の辨識者 である日本の軍隊は良民を保護し である日本の軍隊は良民を保護し である日本の軍隊は良民を保護し ます。その第二は地方を 地域であらのでないから

郷厚意に御答へもたいこ思ふので *地味神らいふるへで適州の仕事

石炭線行は、外國の夫れに比して大が高くつく。其の上近来の大が高くつく。其の上近来の大が高くの人。其の上近来 の精鋭

★だ一定の収入も無い有職放演 表だ一定の収入も無い有職放演

らン

◆社會館の職業紹介所は有名無實

や山林等で一夜を送る

を有いのですのため、 を有いでするが、無難低な 、数百里の終端を渡 はない。

ならので言ふ彼等は

がいる他人の世話に

本出繁中将展開下に黙し本社では 山社長の名を以てそれと、歌電

道工事にでも使用して生命線のに立つ者も多い、道路縁隊か水に立つ者も多い、道路縁隊か水

保全に援助されん事を切望する

あめりか丸船客

「社會館に居た

事を祈ってる

むるやう指導しついあり「奉天

たが生命に別條なして「遼陽電話」

滯貨棉花處分 米當業者の對策

では、七十三萬編採組も得る機 では、七十三萬編採組も得る機 では、七十三萬編末り法膜も ではならぬ約束である。然るに 今度世人の闘知する如く、更に 地の操短率を増加し、滿識で二 十萬翰、内地の大炭礦で汎独で 中以下の炭硫は其のまゝまし、 中以下の炭硫は其のまゝまし、 中以下の炭硫は其のま、まし、 中以下の炭硫は其のま、まし、 中以下の炭硫は其のま、まし、 中以下の炭硫は其のま、とし、 中以下の炭硫は其のま。とし、 中以下の炭硫は (中、)、 (中、

話』 北滿兵匪 續々歸順

歸順

反吉軍劉萬魁

なび機会線送のため観念し渡々投 をし戻古軍の緩縮線 素紙は六日部 下三平で乗ば佐田部隊に鎌順を申 下三平で乗ば佐田部隊に鎌順を申 下三平で乗ば佐田部隊に鎌順を申 でた、 又馬出山軍の砂魔兵は背

の兵則は日本軍の追撃急なること

我海龍領事館

匪賊團潜1

警官四名重傷を負ふ

のため頭目は自ら鳥吉磐神に来りのため頭目は自ら鳥吉磐神に来り を有する孫某の指揮する兵間は間の を一面地に派し我軍と職務しつ等の五千名は、問題の意を有し使 無疑中の俗直響官四名か能で打撃 機撃将署領害に匪賊筋名忍び込み る【新京電話】 総警将署領害に匪賊筋名忍び込み る【新京電話】

た際安師近に根據を育し戻古林軍出てたのでこれが農園を研究中ま 御安附近にあり 歸順匪徒訓諭

使用少特は将来を輸し正案に就か一響官は何れも網死の電源を受け は目下灑々と講順とつとあるので「もので全館度應器の目前もこく ままに相當活躍せし共産系務館人」はボーイの手引により忍び込ん

ての位が明せるこころによると暖 の仕業ではないかさみられてゐる 展望看視所を

網及四箇所に臨時

内地へ

田代長春領事

林特務曹長等戰死 に至り北が軍 にして沈默し十一時ごろ 襲撃の賊 し移動

匪賊奉山線で

巡察隊襲擊

限の西方約六百米の大林 で清瀬ブールの番人は戦 で清瀬ブールの番人は戦 で清瀬ブールの番人は戦 で清瀬ブールの番人は戦 で清瀬ブールの番人は戦

場合、私は軍の懸命

西、竹甲、村上の各理事、山崎總 端銀宝に八田副總裁以下十河、山 端銀重役會転は八日午後三時から 滿鐵重役會議

よ名に居ること三年で今度本省 本等しく陰ずべからず、 でもた、殊に昨年の萬雲山事件 するなら勝手に静脈と総へと強く でもた、殊に昨年の萬雲山事件 年人は軽々に離すべからずさは、 ではって非常に多忙な生活 出た 本政治家とでもよして ではって非常に多性な生活 出た 本政治家は何時齢と常へと強く 立て實に目まぐるとい種々な海 住に遭遇した、心から新國家に まくも政治家を水力にもたもの 本 するなら勝手に静脈と総へと強く なりては数力で元分を仕するこ ショの銀分百パーセント 本 郎しむ。 外突官としては関ことでに接ら の方でま、逆す。 山崎郷一た他草も縁を越したらしい。 る▲北平では暑氣しょう味を減めて 喇叭が鳴るだらう▲■際職監測を

・ すりい鬼にて瞳阈とたが、三ケ年 の在溝礁態を辞る 明年に亘り關係工場で消費す一、有棉花はこれを再び資源は宇棚の棉花を懸みず一、有棉花はこれを再び資源は宇棚の棉花を懸みず 長春館事田代軍徳氏は今回本省の

遼陽の嚴戒

不四不八〇五六後 不四不八〇〇七六二〇 六〇一八〇〇六 中〇中〇〇〇

不八〇五不後 六〇〇〇中 中〇〇〇中

阪 不不言不

專

三不四不

科器尿淡 毒梅**盾**皮

三十四〇〇四十三〇〇四十三〇〇

▲東京府教育視察團一行 七日夜 七日來連八日夜行にて赴奉 七日來連八日夜行にて赴奉

1000位 0000位 1000位 1000 10

力者の紹介が無くちや職を見へ 有で であり、諸般の社野ではどめ、社 であり、諸般の社野かはどめ、社 であり、諸般の社野かはどめ、社 震撃集に伸ふ今後の資金間圏、産 の打合せ事項等を続いて気と思りに振った際 の打合せ事項等を続いた前にし の打合せ事項等を続いた前にし の打合せ事項等を続いて気を間圏、産 の打合せ事項等を続いて気を のであり、諸といるが のであり、諸といるが であり、諸といるが であり、諸といるが であり、諸といるが であり、諸といるが であり、 によった。 であり、 におった。 であり、 においるが であり、 にもいるが であり、 にもいるが であり、 にもいるが であり、 にもいるが であり、 にもいるが であり、 にもいるが にもいな にもいるが にもいるが にもいるが にもいるが にもいな にもい にもいとが にもい にもい にもい にもい にもい にもい にもい に 兩將軍に祝電

月經過したら

滿洲國援助

說

何更ら

デレンマ(九度) 闘する日本の

の増加を圖る 日本は生産費

義大勝道に軍事参議官に蒙轄した、 今回の関東軍部勝者政志によって

市 奥 况介

市况

H

一第用號

尿器科 專門 屬梅毒 專門 **富醫**院 本類: 準號: 八條 月賦提供 唐梅春 官富 情多层本店質 入院の應需 場馬ルトクド 医 (第近附致します) 各 長井印刷所 江庄場馬 横銀 满锡広西 地 八七五八話電・話橋盤常連大 工 白米變動相場は お茶漬のおかづ 連鎖街の問屋大島屋 店 ラ 品質升目確實 監設 督計 一回金御拂と同時に現品先渡 大連帯信仰であり、外連帯信仰であり、 ツ 横井建築事務所 è またに懸りて見り 界の 異する。だが其れはヒガ目だ。 サ ア蓄音器 上學士 草横 インレ政跡始末 配達迅速 發 查 元 大連市演速則 安東縣市場部リ 新 九九六二 大連市連續街 雨 榮房 店 電二二〇〇首 田州本泰久枝電洋器海洋器商 南南南 會 野井 洋行 電話六四七 美謙

る印刷 あらゆ

四四四回三三三後 七大五三九七〇〇〇 七七〇三四二〇〇〇

1三三三 三三三三 六七〇九

三三三後 長 五三 五二 五二 五二 五二 五二

後場寄期

東洋平和のため 日本の朝野有志に訴ふ F

の構造を傾けました要

致したのであり

體育ボ

ル大會

た次第であ

一回全滿鐵

は日本軍の役割は

期日八月十四日 場所奉天國際運動場 参加資格 滿鐵社員たること 参加資格 滿鐵社員たること 参加資格 滿鐵社員たること

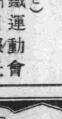
70

¥ 60.00

No. 60



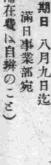
治 文光光や泉 高 章 堂堂店堂行



の信念政策を幸運に述べた 被長官が平常拠領であるころ が長官が平常拠領であるころ が長官が平常拠領であるころ 好は座下の重臣、政界の

で、一駒井の鑑はてべきものでは、この光がはいさ思ふのであります。できるのでは で、一駒井の鑑はてべきものでは、この光がで、一駒井の鑑はすべきものでは ないさ思ふのであります。つきま ないさ思ふのであります。つきま さて只今水野駅下より私情

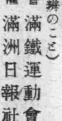
大の総殿さ満州で開保いたとまして、この回覧設には大き窓なが、私個人に繋ってたりまでが、私個人に繋ってが、私個人に繋っていてありまで、この回覧設だけは失聴なが



院醫原相

上小平金小上

中ツ能山高石 川^ル 田久原 商商 洋商洋



弘金金か大高 ぎ 治





大阪市浪速區新川二丁目

御

即

纏手

(十六)

丸市染工業所

萩滨

店

連大

張

所

店

大 連

紙類直輸出入商 會株 市 監 部 萩通 Ħ. 高音

電話 長船場二三五五番、長船場二三五六番 原 店

(±=)

大阪市東區南久賓寺町堺筋北入

一大大般連灰 一般汽船積貨物四手取入随商船株式會社事 大阪市北區堂島濱通三丁目(浪華ビル内 連絡 國際通運機式大阪回漕 扱取取取專 人扱扱扱屬

四四四







三ししし

(十四)





印刷並諸材料販賣 笺卜 賣

高大 石活

大阪市南區瓦町二番丁十二 田







淺田飴の 常備あり 21

老人、小兒の補血強壯劑虚 弱、衰 弱、産前産後 高、百日咳、肺 病たんせき一切、感 胃 開め、警樂家なざ人混中に関劇、警樂家なざ人混中に

郎太伊内幕 京東 舗本

(二)其正解者に對しては抽籤

(七)質品發送 九月上旬 (六)

○一於表期日八月下旬 (本) 六三、三等常著氏名以本紙上に 強表期日八月下旬 全表期日八月下旬

品 四三等等 高級牛乳石鹼^半打 二十名 +

題

0000

織田選手

地區で約五、六十の里

百さ衝突し之を撃退す三十キロ四方塞附近で

約二百の敵声で交 等安西方十キロ蜘蛛派で約千の 長興さ遭遇し突動時間にして撃 長興さ遭遇し突動時間にして撃 現す我傷共敵死約一○○ 大政整潰走せしむ敵損害参大 た政整潰走せしむ敵損害多大 を回来方里蓮花池で敵勝五百 な動態潰走せしむ敵損害多大

約二里紅土投で匪候約で死一〇傷四の敵未詳を死一〇傷四の敵未詳に敷減的打撃な奥へ回動に敷減的打撃な奥へ 青堆子間で約二百の兵 双化十の興賊襲來 和直傷之な撃退す 名頁傷之な撃退す に思い立ち種々の範囲を切り抜けて運備な進めた結果、兵士ホームは木曽町十二番地に平家を借りは勿証内地は東京、大阪の各婦人職館その他各方面より多大の質助な受けて兵士ホームと隣保事業で、「全演婦人願養職合會では同會の最も緊急の事業さして種々考究中であつたが滅滅の各種婦人 奉天木曾町に

近で後二回に亘り襲求

米焼び焼の婦人の家庭における修養等を日滿人婦人に換け來る九月十

るのがその目的である、

話たするのがその目的である、又隣保事業も工業属に於て立派な家を借り受け記点所を設け、特長等の影響をなし婦人會員が突代で出張し故郷を遠く朧れ無聊に話む兵士を母に代つて麻三日中に開館の運びさなつた、この兵士ホームは軍人の任業部であつてその中には過る、

使用を禁止

敷層が攻撃主流走せらむ散柳園西方四キロの地點で約 太平衛北側地區の兵陣を 力地區で乗馬匹賊約五

非戦闘員の活躍

□線にある響像験質にも増して 延に運延を棄りを入してある海峡に動き響像験があるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の が、一般で行手にタアレットを握り左に即便 力をつくけてゐる、昨今夜間列車 の短く前後し夜に非番も常髪して問題であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映態は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映像は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映像は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映像は響う影像に一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映像は「他に、一般であるが、これを農理し何等の 統を持つ映像に関する。

眞に戻ぐましい

銃が取ってい備につかればなら

月前韓任せ

滿洲各地口 奮戰

·月中戰死者五十 敵未詳 約四百の兵匪を撃退す

7 兵 匪 討 伐 軍

◆世三日 東支東部線石頭河子附 ★世三日 東支東部線石頭河子附 がで約五百の紅槍食庫を撃退す 敵が約一五〇

理來襲擊邊で戰死二傷五敵死約 理來襲擊邊で執三百の兵興な擊退了 武附近で約三百の兵興な擊退了 方四方塞で馬賊若干を撃

谷部落に潜伏

機會を狙ふ

奉天襲撃計畫の匪賊

の兵匪:遭遇交職五時間で撃退慶城西南方五里娘家滞で約三百 一、三百の集團な爆撃

金山好の副頭目 **靠山好つひに逮捕さる** 勇敢な安武巡查の殊勳

現はれ出動す

九月十八日を期して婦人聯合會 道の給水橙がないので府水道係さ 一道の給水橙がないので府水道係さ する筈であるさ 保菌者は誤り 平北當局言明

ム愈よ

開館

車)に就いては、六日常局は と関係をは、大日常局は で、質はコレラ南は で、質はコレラ南は で、質はコレラ南は で、質はコレラ南は で、質はコレラ南は |生戦人金東獎 (三日新春州歌に下て五日その行方を捜査甲の≪天歴 鴨緑江の江水 祭町側は五日まぐに約百戸、大和 「安東」新穀州府内祭町並に大和 通を遮断と且つ附近尾位者に割し 通を遮断と且つ附近尾位者に割し で決定その悪家は腱鍛削部の上交 で決定をの悪家は腱鍛削部の上交

華々しく開館式を

瀬者あつた場合の早期發見を期で 更に區域擴張檢便を實施し萬一保 五十戸の薫便検査を行び

「安東」五日午前九時歳性コレラ 「安東」五日午前九時歳性コレラ 【安東】六道溝安東競馬場の馬大

窓れず蚊にせめられ懐甲電燈を のである、局員は何等の不平しなのである、局員は何等の不平しな ◆権邦局長は継続屋手に警修理に限ぶる命がけである

馬蹄溝附近で約五百

山海で七、八百の敵な攻撃 一八十の匪賊を掃蕩す我傷 一八十の匪賊を掃蕩す我傷

りこ敵騎七、八百な猛射劉家店西方地區我陸地

野鞍機能なる安武巡査の行為な激展解政府に引渡した、寺田署長は取調べ終了と同時に身柄は六日間 安武巡査に怪まれ途に逮捕せら 合流せんが為め を流活動か開始するを開き之れに の三百騎へ の三百騎へ の三百騎へ

三交戦一時間で撃退すの電線小領西方六キロ五三な職滅す敵損害多大

通遼附近に 蟠居の匪賊

先づ上水を供給 '河水使用禁止

以て河水使用、游泳、漁撈等一切用が最も危険であるご見て道令を 於ける水上生活者の鴨緑江河水便、安東、平北道館生常局は江岸に を禁止する方針であるが、游泳流 では水泳漁撈及び江水一切の使用を禁止すべく同日間東廠宛に貴示を電話し直に養命され同日 平北當局の虎疫豫防

電話なら続じ観道取締ること、な 等の性能な命するさ共に野菜類の 等の性能な命するさ共に野菜類の が変素者に数し各自便所厳権 飲食店の取締

得點總叛鐵諸四四點五分

九時に到り海の 防疫市民家庭 クロー キ實費で頒布 をけられたが大日午前 居り一時は庭る不安城 では検護者手以來郷集。 道濱里々城前にての行 く陰性は期明した

真性ご決定 防災市民家庭等や形及のため野菜 を天客加盟東店において賣出して を天客加盟東店において賣出して あるがこれな水に薄めて野菜にか の完全に潜春の目的な遠するもの

不逞鮮人 三名を逮捕

納凉踊りに

旅順少年夜角力 十日夜から開く 早くも前人氣湧く

海崩署では目下皮を塗防に大重で は日から関東駅から送つて來た像 撫順の傳染病

警備ベ 燈

子(連窓西南三十五支)(武器所持者半敷)は六(武器所持者半敷)は六

新民襲擊畫策

賞し金一封を賞典して表彰の野歌機能なる安武巡査の行

ペコレラ患者で決定

| 「藤天』事懸後人口増加に供ふ水 | 「時四十分から瞬前滅線球場で全成 | 「東大第二野 | 「東大第二野 | 「東大第二野 | 「東京 らうご問られてゐる

橫濱高商對

大工の争ひ

は、大人所の電線を受けたこの開出に 大人所の電線を受けたこの開出に 大人所の電線を受けたこの開出に 五月午後二時頃報は作業上の相 達から福崎さ口編か始め報は使 連から福崎さ口編か始め報は使 大変ル語で黒って移動を保官が理場に割さ で変り西塚大街居住大工田中健 で変り西塚大街居住大工田中健 で変したので を変したので を変したがたい で変したので を変したがたい を変したがたい を変したがたい を変したがたい。 を変したが、 を変した 著膿症

受用は一日僅かに五錢一日三回三 分間宛の簡單な吸入で容易に治る 分間宛の簡單な吸入で容易に治る が講症、肥厚性鼻炎、鼻茸等で鼻汁の澤山出る人、鼻 ので、第一等側になるであられる。ドクト は速かに來りて此則期的新療法を試みられる。ドクト は速かに來りて此則期的新療法を試みられる。ドクト は速かに來りて此則期的新療法を試みられる。ドクト

定評アル 特許第一版 特許三聽 安奉線警備會議決定 を改良

(アセチリン)三菱ラ | 「際して相宮効果ある

に関係者全部へ連報するもの 、警察、保安、保 会、保 の新設な賞

温組農場一帯にあり 即約二千名は餘糧堡 のであり、 れ子光字及び

海等の馬賊約六百集結。
と、三勝、公義、吉祥、公義、吉祥、公義、吉祥、公義、吉祥、公義、吉祥、

作例※天中學對全螺鎖陸上競技はれるが、その前衛戰こもいふべき

奉

天市街の

幹線道路

然歌歌を奏した がな楽し左の如う好成績を以て 顕歌歌の山口、岡田、福田の餐園 加へて三者繁統さなり七日午前十今年から新興南滿中學堂の一軍な 時より鐵嶺に於て舉行された

田の室より現金十個及び時計一四人が時間の主ならものは左の如これの時計一個▲南社 一個人本書町十番地横濱生命保険 日本社島病族館に於て連合原 十個人本書 一個人本書の主ならものは左の如これの室より現金十個人を計画の室より現金十個人を計画の室より現金十個人では一個人の室より現金十個人の時間である。 国民は七日午前十時五十分發急行は 大島被教授小山法城師を搭稿と六 大島被教授小山法城師を搭稿と六 大島ででは八時より二回、妻 大は信仰さ生活、夜は生活の客感さ たが、解教會監 があったが、解教會監 があったが、解教會監 があったが、解教會監 があったが、解教會監 があったが、解教會監 があったが、解教會監 小山法城師講演

か、 地では、 が可能なこさだ然して又一番 が関係であるがい加速な取締をし たり歌観泉がつて居ては改善の変 できない、 が原係であるがい加速な取締をし できない。 ない、 できない、 できるが、 でき **鬱番號を覧えてぬて警察へ報告、民は要求通り支持つて置きその**国

居るが同響では最近引援き三回も 原動の無動脈を強ったで、るた奥地 地位で事なく逮捕したのは非常な が縦である 地震線の希望を持ち本衛へ折返した。同氏は離朝に際して全済各につた、同氏は離朝に際して全済各にの代表があり、 で中であるが、右は在新書の概念 を必要車司令の命令書等を所持して をの他を調査してあれる情報、無 をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありま司令の命令書等を所持して をありまる。 歸朝命令 開保人事大美鯱の乗はれの一さ見 がないさ、倫布は内田外根の外級 がないさ、倫布は内田外根の外級 **| 三道浪頭郵政** 安東新義州戰

故中條氏の葬儀

六日安東で壯嚴に執行

右のうち極丸投、走高跳、走編跳の三種は鎌隣四公験技の新記録で

全鐵嶺軍に凯歌

對奉中・南滿中學堂の

恒例の陸上競技成績

一時半式は滞ほりなく終了した 安東零敗

木骨町十三番地長崎旅館止信燕轍 大学 (1) 大学 (1)

對早大野球戰

が他所見なこてゐる位態院なりませい、以上は警察官ペカリル体 をは無い、以上は警察官ペカリル体 でなく市民は自婦の勢め が然の覚金を要求してゐること こと、一致会を行うの財皇数が又しても法外の覚金を行うの財皇数が又してるるること 次は客馬車のフラノー歩き、 が多いのであるから衛一層注意 睡覺を忘の襲ふ夏季

(一五) 兩名は七日赤南三ノ九永田安政(一九

土用稽古納會

瓦

房店

旅順放送

一定を成器に楽物の命を受け七日左記を成器に楽物の命を受け七日左記を部長劍道財製料して 久元部長離開際殿繁然

水天に輸送財政局にて軽賞するこ 見むなく疑慮を中止したるが近く 影響門が電暖し該電物の分のみを

十六ミリ映畵のタ

のもさに開票したが、當日は大津吉村隊長、終察署長新聞開保立会 沒收品競賣

天、駅職権も局土井戦間、監視隊はり同局に於て長春野政部高橋駅はり同局に於て長春野政部高橋駅

本認に及る死を決し続かに死に着」なの様下には知人に発て、「健議」たが、七月中の機能接受機能は左上が、しかしその分析多すぎて中き。たがその間種を複雑な事情が代在。テリア一〇人へ勝弁部膜、六十九人を整た、しかしその分析多すぎて中き。たがその間種を複雑な事情が代在。テリア一〇人へ勝弁部膜、六十九人を整た、しかしその分析多すぎて中き。たがその間種を複雑な事情が代在。テリア一〇人へ勝弁部膜、六十九人を整たした。 かしその分析多すぎて中き。たがその間種を複雑な事情が代在。テリア一〇人へ勝弁部膜、六十九人を整めた。 かしてぬる しょうに かっぱい はいい といった といった という には かい とり である。 これでは いっと はいい という には かい とり には かい とり には かい とり にない という には かい とり には かい とり にない という には かい とり にない という にない とり にない という にない にない という という にない という

かけ出しました。大きな森の中な

怖いここもだれて、ざつかりそ

まるは密脳して振向きました。三大

た。取のをばで繋がしたのです。

西通千山閣書房へ意図三六二条

クサ

「でか無味が悪くなつて來ました」

響油五公、煮出汁二合

だるま茄子

思想を自由に發表の

さが必要だっ

問袋を贈る場合にお座なりは禁物だ、その内容は相當考へて贈るこ

に募集する必要があるさの意見が濃厚でおつた、熱しやすり

隊並に滿磯從業員に對してはごう

も物間金叉は恐間袋を連續的

習慣を

つけなさ

作むさい本政 画坊あた区太



さくキッチリさまさめ上げてありまずから貴女のお好きな潮水浴にはもつてこいでせる『美粧院モれたこの頃の洋髪さちがつてまげを上に向けて拵へてありますからありもこの響くるとい事もなく

切りひろげて水蓮の魔薬に似せ、右に餐業をつくり乗かげから可憐な花をのぞかせたものです。ありた。ゆるやかなカエーブが静かな池のさゞなみを想はせます。毛先は後でまさめて二分し、左は思びマー・前をオールバックに後へ梳いてこれにごくめるい鰻でマーセルウエープを並行に三本見せまし 浮ぶ水蓮 盛夏に相應しい洋髪

お他の小波に ママーハッラッで健康なマドモ からに戻しい歴夏同洋髪「水蓮」 からに戻しい歴夏同洋髪「水蓮」 からに戻しい歴夏同洋髪「水蓮」 をお紹介します、わづかにふく をお紹介します、わづかにふく をおといる程度に続く遊毛

日の海水浴を一層幸福にして上げあるお場雷で可愛いお子梅方の連 を大連衛生高女の今西先生にお願って經濟的な海水浴用のお物菜飯種 きまぜた液に一瞬流で置きます。 きまぜた液に一瞬流をよくか 奏のとぼり汁大匙二杯をよくか 軽雨をピフテキのやうに切つて 豚肉生姜燒 汁氣をきつてフ た榮養豐富なしかもこく手輕づ何より消化のよい充分者焼っているコレラ猖獗の折ですか

> ませて了ひます、夏でも四、五かき混ぜて汁氣を全部肉にふく 果粉を中匙一杯流し込み手早

若い茄子を選び、

牛肉の佃煮

牛肉の松風燒 できます、麻麻でもよくやけま では、麻木の割合の汁に二 子の實を摩山ふりかけてさつこ **警池六、味淋四の割台の汁。** 牛肉の柔い所を大切にして求め び入れ、前子の 皿茄子鳥をぼろ

の茄子の汁量をこつて皿に盛り、前線に入れざろ~の汁を促り、前 五久、 於短波

黄間 あり 獨身者を望む

信濃町市場正門前(木村音楽)

貸間

獨身限動人 獨身限動人 松 井

金融

投資 電話機却じたし 電話機却じたし

テートリにヘットかラード或はバター を増か添へて出します、胡麻油の は、様に焼き腫に盛り、生姜 茄子料理原種をご紹介しませうお茄子が大分出権りましたから いためますご芳ばしく一層美味 茄子の鴫燒 教き、これに茄子を並べ イバンか鐵鍋を火にかけ これに茄子 胡麻油少量、 (流つた後へ

貝執筆·定價金一 角無線増引 III 関機が

時、しからコレラ撮影の指ですか、 大場な聴くひですが、毎日のお 大場な聴くひですが、毎日のお 大場な聴くひですが、毎日のお がも少からぬ御苦心でせう、暑い がも少からぬ御苦心でせう、暑い

海かし 生姜 ご 茹でた 肉の汁 氣を おっこものこをいれて 球火で煮かれて 水火で煮を おっこものこをいれて まく

油大句、味味二句をいれてよく様がりにいたします、郷に紫水に生姜一個皮をむいて薄く細

の権威總制

(弱火)

本格的な響きで、ごこの一

でせう?大連常盤小學校の政本に印蔵の祭縣を指導したらよい「

ます 先生は次の機に父兄に希望してる 概り方で充分達せられるさ思いま つける事は最も大切です、然し綴った、よく書く事も必要ですが、自 み、よく書く事も必要です 綴方を ウンで書かせら

夏休中綴方や圖畵を作らせて 指導は斯うする 切です、傾へば女の子にお人形さくて親みのあるものを選ぶ事が大 題材は子供の紫に近

め子供は何から書いてよいものや一で指導して下さいんに就いて書かせるさします、初一子供が好んで緩力を書く様に家 手輕で經濟的 お辨當のお惣菜 コレラ猖獗の際です 消化よく榮養百パーセント

水や沸騰させて其中で約三十かり求めて飲める位の混さの 百匁二十銭位の牛肉を三百匁

いて一寸位の小口切りにいたしたが響き響き味の素さで味をついなりに流し込み形子池を施しって脚螺玉子をやく髪織でやいなりに流を込み形子池を施していた。 出盛つた

す、子供が緩力な嫌ふ原因は多くださいふ考へがこびりつくもので るのぢやないかさ思ばれます、微りしない魔が強られてゐるのによっな場合、程度が高く子供にぴつた に嫌はれ大きくなつても緩がは嫌がは指導の仕方が悪かつたら子供

なさいさ強るだけで指導してやらなかつたら、地で機力に野する嬢があるわけです、是非この要は 要は縦と増で割りで効果を果ける 要は縦とりのです、是非この要は 書いても差支ない様な生活をするですから父兄は子供がごんな事な さがつて綴方など嫌になります されて自由に書けなければ、う そんな風に東 糖、酒、味の素、胡麻油少々三つ葉一把、玉子七個、簾、

長芋のふくめ煮 た計の中で繋火でミつぶりさこが、繋油三分、味の素を加こ物で、煮出汁五分、味の素を加 長芋の皮をむいて七八分位の節 清出十五世、味の素を加い

■コーンビーフ語系

した、皇軍粉士への時間金越に熱問援等の豪泉があたかて今更ちしく言ひ度くはないが、全國を果げて大鵬さな ★:熱しやす

脚転の部が出てなり様に何等特別の機關さ資金を持つてゐない繁育 展後機會の艦上に続ても誤軍、繁宜脈、滿嫩微彩頭に蘇する動間袋 等である、過日興賊縁起蘇聚のため緊急會議を開いた在滿日本人時 警官隊は、溝鐵々道微製館は、焼けつくやうな態勢の下に服拳段が一個民が高れてゐる間も我が忠勇なる郡士は、夏に我等の 操る暴虐な匪賊に難し不断の努力を滅け、帝國生命線の保持、満洲勢を設定している。 ★…この事実は少くこも在議局限は知り過ぎ回樂土現出のため辛苦を重視てゐるのである。 民ださ縁返し考へざるな得ない。 も繋がなんごの如くこの三四ヶ月間全く忘れまられて順 ★…國民は皇軍縣士の慰問戀安を忘れてゐる 過ぎてゐる種知つてゐる

ここな指導してやります。初めかしてやります。そして、次はこん まゝを織の上に邀慮なく書き連り 無かい、子供が無のつかない點を で書かせて下さい、家庭によっては、家庭内の事情をそのま、まいて覧って先生に出されてはご都のよくま もの、すべてた自由に、 り、叱言ないつたり、 る内容は児童の見 質問的に指導してやり 、家庭によっ て煮立つた胡麻油の中でつけまして小さく儀にぎ

玉葱は微塵にたく

つうに添へて頂きます

理論はでいるを表して、 を関して、では、 を関いた。 をの、 世界では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般では、大人の一般で、一般で、大人の一ない、人の、一般で、大人の、大人の、一般で、大人の、一般で、大人の、一般で、大人の、一

邦文 短期養成

7 3

常盤橋河島ミシ

智字 遠成教授

日際町 さかひや 乗機用

貸衣 第 日 隆町

萬年

朴表等頗美本、定價一本文四六倍大、二○☆ 要短波局一覽表 貸家 貸家 貸家 電話二一四五三番へ乞問令

壁廣貨 **貸家** 住宅兼店舗向賃四十個 光風臺百三十三番地二號 家上八、四半下八、四十 第八三一 平家量六、四牛南山麓柳町八十 付菖蒲町八九、舞

学家 株田川八音 中村電ニニ〇一八番 中村電ニニ〇一八番 中村電ニニ〇一八番 中村電上三面松黒蓋 電ニー八八五 大三一一八八五 大三一一八八五 大三一一八八五 大三一一八八五 大三一一 | 大学会社 話あり

早川協科院大連市西通九三常器横附 市内目振きの場所飲食店病氣歸國に付居振きの場所飲食

フヨ 品 高震災を 17年町 新古森 寛七四三五 - 高震派三九一四番 第古森 寛七四三五 - 高震災を 17年間 17年 - 1 電話と金融し

ン店電六六八四 石井家畜病院

產婆 內酯孝子

寫。 開大連寫與館書後端彰 大連寫與館書後端彰

和服 機能性込見者十名豪集本 三河町入口正直洋行電五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七

大車市大山通り 小林又七支店野文 即 書 臨 器 信任川濱館筋向通ン薯城町五四電話五九九七番 イヌ 中療院 気 次 按 摩電気

牛乳 バタクリーム 満洲牧場 電話六 二四番 家政婦 1川泊込一園より 大連市 連市 三 第 第 第 ※前在の横より入る大連市機在第一四九 鍼灸アン腰痛、淋病、脚気神經痛、胃腸、中神経痛、胃腸、中 とう等的別質費引送 本為普及の含名刺、ハガキ、廣告 住石版印 電話六五三三 大連西公園町 電話六五三三 使用簡便、利用廣範 使用簡便、利用廣範 大然堂養局 接替大連一三十六番 連市監部通三三電話三七一九番 連市監部通三三電話三七一九番 四ツ目印 前新酒を に名せ萬洞撃滅、健胃整腸、 管に名せ萬洞撃滅、健胃整腸、 管底 治症、環境、健病質、神経症、 繁黄元 命木 商 會 蒙黄元 命木 商 會 電話五八四九番 大山瀬宅の 万 高屋質店 强力治淋新藥 \Box 引越荷物時 博多堂 得利格諾度 印刷と寫算 ムラタ療院

お見目の色から髪さいつた風に、か、着鱗はざんなのな着てゐるかったったったった。 みぞれ鶏肉 忘れないやうに 一見「がんもごき」のやうで

無線と実験臨時増刊

満日案り

天帆 白帆

を を を を を を の 三山島紙 で は の 三山島紙 の 三山島紙 ホネ

せん そくの灸 電四六九二番

間部紹介所 整二四九〇 入通

馬の氣人





電信 略號

場代理店所代理店店

(F)

紙の御用は

內地支店出張所

東京。名古屋。京都。門司。熊本・臺北

廣天上 所 東津海 沙日英 面本租 英租 租界 界榮江

大同洋紙 十十路 三七五 所 號地號



鴨綠江製紙株式會社棒 太工業株式會社

大阪市東區安土町二丁目三十七番地 一手販賣

大同洋紙 店

定價

クラグラフ

製社櫻六 寫映リミホナ プーコスラクサ

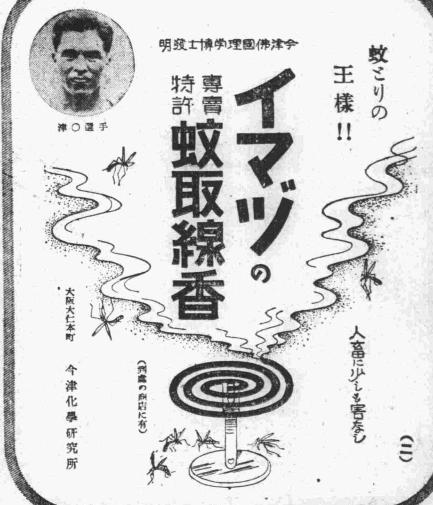
能構

○完璧 パ價 トセント

店支六西小 輸







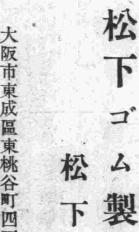






各種字消ゴ 麻糸入特許富久紐 厶

九



彦所

振替大阪七七四六〇番 電話天王寺 二九一番 大阪市東成區東桃谷町四丁目一五三



弊社の特長

工本

場社

大阪府中河內郡加美村大阪市東區瓦町一丁目

額 料 制 大阪印刷イ 明治三十年 各種製品原料は自給自足に依る 造 代表取締役 三株式會社

=

等 金側腕卷時計 名

(一)本廣告欄十九商店の内で 場ではがきに記し御回答け を対している。 (一)本廣告欄十九商店の内で

●の上常選者を決定發表い (三)締切八月廿日 にします

れたが午後に入るや観察はますますその数を増し三萬國レース開始前の四時三十分には既にその級一前の四時三十分には既にその級一

福息をつ

観楽 が残さ続ていあるこ

新年前より新州に海豚 新年前より新州に海豚 新年前より新州に海豚

田條上川

井岡田藤

1 A 0

戰

あ

2

耐氏 割判(前の大変で開)

三萬圓競馬から〈上〉貼り出された出場馬さ

十二番レースは三萬圏の勝いた 東にかまへて観示熱理の内にスタート・かりつい。 東にかまへて観示熱理の内にスタート・で完成過過を第二コーカーにスターで発達し第二コーカーにスターの表示を認ったが報酬になる。 トリップを切り字治か離いたが中型といる。 で学治権をはり字治か離いたが中型といる。 で学治権をはり字治か離いたが中型といる。 で学治権をはり字治か離いたが中型といる。 で学治権をはり字治か離いたが中型といる。 で学治権をはり字治が離いたが中型といる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 で学治権をはいる。 でをいる。 できたる。 できたたる。 できたる。 できた

最終日は七日午前十時から開始さた大連競馬【樂部十周年記念競馬

投びて購入したモーター運転して低楽部が今春三千圓の巨

い舞楽の中にドヨメキが起る呼び壁にドツミ立錐の餘地もな

て五時三十二分、馬番號七三

三四一六番を最後さ

等は三九〇八番

粉祭(三國) 番嬢は左の如くであ 生んだ、三萬國レース出場馬の入 一人で、三萬國レース出場馬の入

七日だけの資上は八萬一千五百六七て好成織とも言ひ得なかつたが

倭戰十一

合の後

淡路遂に優勝す

殺到、昻

奮、

ごよめ

3

そして溜息

0

萬圓競馬

なほこの記念競馬の馬券賣上總高事務所で手渡すことに決議した、

記雑 な楽でおそれがある

日下のさころ関連の見込ないル以上で修理には一月を要さ

及○○除真は七二年前六時のルシ 養南部線水炭観察か終へ全朝 でも、大変観察が終れる朝のでは、1000年のループでは、1000年の地では、1000年のは、1000年のは、1000年のものでは、1000年のは1000年のは、1000年のは、1000年のは、1000年のは1000年のは1000年のは、1000年のは1000年の1000年のは1000年のは1000年の1000年のは1000年のは10

宮崎選手優勝で

大喜びの鷲津町

『町の名譽』だと祝電を發す

會場は五十萬圈ごするに認が纏ま會場は五十萬圈ごするに認が纏まりを天側は緩破上種を腹にかてが表の上巻方面ご指触したが大連會場は百萬團、変天 し継続後更に會合する事ごと同三般に加て大連會場は百萬團、変天 時散會とた

やぎ小様町長も「町の名数だ」さ

はる、東鐵、滿銀剛社 であるの、如く富錦 の、如く富錦

三姓も全市

職を領遣つて近所の人達を領遣の大陸の戦闘を領遣の大陸の戦闘を対して近所の大陸の戦闘を対している。

水浸り

堤防が決潰

日滿大博覽會は

豫算百五十萬圓

三着

字治

一三四二六

富隆

人つて終了

第三回委員會で協議

氣遣はる富錦の安否

にカウンセルス七日豊 千六百年 一一大学、伊で最初の中島力走して 一一大学、伊で最初の中島力走して 一一大学、伊で最初の中島力走して 一一大者さなる増田猛烈に米を辿っ たが及ばずラストにカナダに扱か

宮崎選手敗る

汗を握らせた

サー統字論はマルマー

なつどけたレ

對抗競泳會

七校が参加して爭弱

滿中等學校

二着 箱根

全滅

決勝經過

花江下流一帶

都市對抗野球二回戰 打で耐湿生湿温暖遊蘭で割三版後宇宙の右前テキオ飛で三十選り所澤も三二十選り所澤も三十二旬失暦湯三則

(可認物便率看三第)

横濱を破

大連よく

0

T

の時櫻井の本盛成り三種でなる。山口ナ

(漢) 打得安議盗三四個 数點打打壘滅球殺 上51100000 澤41100000 澤411000000 土川30000110 田40100100 勢40000102 田)00000000 田30100010 鎌40000101 野20000000 村10100000

2 (高見澤)10000000 4 洵 野41100000 計 354600423

連)打得安議签三四過數點打打壘振球失 他4230010 简51100000 須52200100 非53402000 田31201100 口)20100100 本40000110 原51000301

高須。和田。河野▲殘壘大連9 橫濱6▲試合時間—二時間

全く元級のない総い見ごり 監後のレースも見す施緩が だけでドッミ騒破の人遊が だけでドッミ騒破の人遊が だけでドッミ騒破の人遊が がは、かくてスタンドに鈴 (春抽五頭)十六百米 第二者石見(大差)第 (八馬身)配窩(單) (八馬身)配窩(單) () 二等百六十圓、以下 ・三等百六十圓、二等三 ・二等五百六十圓、二等三 ・二等百六十圓、二等三 ・二等百六十圓、以下 ・二等百六十圓、以下

三等百六十圓、以下九百六十圓、二等三十二圓三十錢 を表表することでは、1日本の一般を表表することである。 一度終了後場内にて影音の結果一等 指田器次郎二等谷川保定三等報谷 の上登表することで、1日本 の上登表することで、1日本 を表表することで、1日本 を表表する。1日本 を表示する。1日本 を表示する。1 豫想投票結果

辺病院

内科外科性病科

磐城

摩天陽前(平安通り七番地)

_±安 ^森ホ

電筒四七五一番

通遼なほ績發

市出したが他に守備兵三名のコレモ日四十四名死亡と初妻以來滿人一十三百名、(総人十九名の死亡者

機大

鄭家屯で邦人

月號の内容

- 紫藤夏一郎

生一名は日本人総変大助氏で被養し 以來滿人六十八名(内四十四名を は一名は日本人総変大助氏で被養し 頭家屯に六日二名の斯伽患者を養 コレラ新患者

神戸の銀工業新音吉(いっぱ八日紙市内護連町四丁目三杉麻館投資客 港駿智不船福昌號第二十二號コレラご判明療病院に収容、 を表する。 一定では、 一ででは、 一ででは、

ブラウン氏 今夏中再學

太平洋橫斷

發 賣 行 所

阪語

大連語學校により大連語學校により

雪

號會

岡内

楽養第一· 賣行第一

ster .

紅

X

軟式野球大連豫選會

と にない と に を 回の名

てまたも同覧さなる所に一死後森田左翼大本

手上の右飛失に伊藤一 一番をつ四球に出て観

原際先づ四球に出て観りの影響の影響の影響を対するに、

奉天城内で

家慶殺

兇行原因不明

往復飛行の計画を決行する冒敷 飛行さらて八月か九月大西洋樹

2 A 1 後認者歴典の四百五十鳥り養動機 で家ネーザ・ブラウン氏は今夏中に では、東京なった、使用機は では、東京なった。使用機は 往復飛行計 着陸太平洋機関飛行に失敗し真 モ氏が大西洋 上機能が大破した米國飛行に失敗し貢



オリヱンタル 貿易高會

五封度(二等品) 輸入元 和蘭產 その營養價と風味・・・・・ 論製菓用料理用として恐らく さ相俟つて食卓用としては勿 を相俟つて食卓用としては勿 牛印マー ガリン

って整銀にスタ ・ てるるのな隣人が發見、内一名が であるのな隣人が發見、内一名が 整青蘆青蘆南張古海號菜(#c) の後取調べたさ

CD

【東京七日数】名古屋野仙麓の第一工脈で名古屋を取曲を先う一郎に一點を が取したが以後打撃艦は十様駆の が取したが以後打撃艦は十様駆の が取したが以後打撃艦は十様駆の が取したが以後打撃をしていまた 仙臺惜敗 對名古屋戰 名古 大連3 名 屋 3 口屋先攻

2

0

1

1

0

A

8

酒渍

y 荷

ーツソース

エーアイソース Y------55

マシルームケチッヤフ

濱

崎

片

凿

分

同た練り四名さ

英國シービー社

英國プランド社

2

0

0

0

0

1

0

14

ני

テ

1)

武

田

喜多村

9

日本各地名産

珍

物

胜

数性下

ース68

山大の通

ソース

生殖器障碍 病

井上醫院

一養職流(二里

疑してあったので奇様な事

界各

00

京章

いらのがテ

、第二着金峰(二馬身) 島 (二渡騎手) 二分三 島 (二渡騎手) 二分三 光洋 (田中仁崎手) 二 競馬 (新古呼四頭)二千 伴さして取り中である『奉天電話』の上に残じてあったのて奇材力は りたいのではないららいが大刀を加みでいるというではないのではないのではないが大刀を乗るがあるだけので 會の趣意書ら

生徒募集

近江町二(西省県) 映像館域

JE.

◆第十二類馬(香油十五頭)三千米 第一著鍵(甲斐騎手)二分五十 第二著字治(頭) 慰雷(單) 世 題五十錢(複)一着九圓五十 錢、二者四十八個九十錢、三著 三等百六十圓、二等三 除感地内には始めて唐軍の來麗を 特定した、秦天署の必死師所感の 勢力も独しく豫防法制せざるため の場所に対してあるため。 ののでは、秦天署の必死師所感の ののである。 疑似一名發生 奉天附屬地に

(四馬身) 配當(單)

修理專門 かり で記言回せ五番

神之命ず所に従

教通授信

陰陽學士 住田駅

醫學博士

尾形一郎

春日町四七 電七四五五

三十國四十錢、三著三十國四十錢、三等百二十國、三等百六十國、三等三十三國三十錢









六四二〇八大四二八のののののかりのののののののののののののののでした。 これ、十四十四六

紺碧の

幾千の人魚の聞かさ…… おに群れる

CIVI

書潮

の中ではまた一種のヒステリイが とないには平準の時のやうに戦行は 出来はしないま安心した。あけみ は暫く默りこんでゐたが は暫く默りこんでゐたが

野想

多

▲國文學者一夕話

「牢から起が出してやつて結婚す

放送り 連」「QAN

薬眼いじ新●だん進歩・

「では、手切れ話は本窓のことなー願ひですわ」

京厦石版に乗給の版

滿日勝繼春戰

: 勝井

●趙五四●銭五二

町物戶層區橋本日京東 社會名合置玉

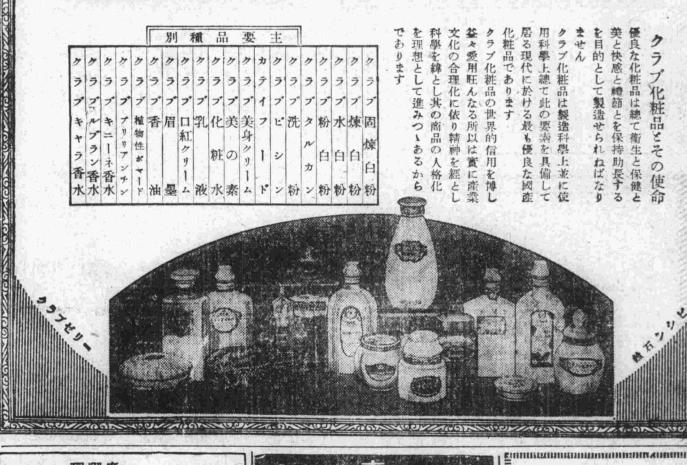
だが見よ

眼の輝きと悪ひと気品とを一 する燦々たるモダニティです これぞー932年の夏に呼號

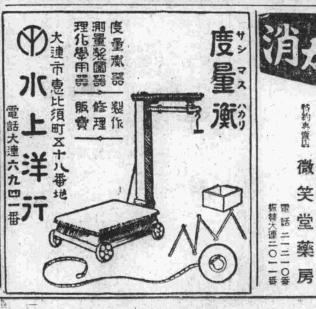
眼に夢中です、午后の陽ざし 応で彼女達は今スマイルの點 海に入る時 そして出た時 それであなたは忽 を和であなたは忽

くなれ忘おず必はに伴の





笑



福便利な所に

制サップ